

I. 日メルコスールEPA早期交渉開始に向けた活動

第20回日伯経済合同委員会(2017年8月28日、29日 於:クリチバ)において、日伯EPAに関する共同研究報告書をメルコスール枠に拡大し2018年の合同会議までにアップデートすることが合意され、2018年7月23日、24日開催(於:東京)の第21回において、メルコスール各国の在日大使とともに全会一致でアップデート報告書が晴れて採決された。

時間を少し遡ると、今年1月に経団連によるEPAに関するアンケート調査が行われ、共同研究報告書のアップデートへ向けた動きが本格化。併せて会議所内には日メルコスールEPA準備タスクフォースを発足、日伯経済交流促進委員会、企画戦略委員会、政策対話委員会の3委員会が共同幹事となり今年1年活動を続けている。同タスクフォースには共同幹事以外にも各業種別部会から部会長と副部会長にメンバーとしてご参加頂き、様々な業種の声を経過的に吸い上げる場として機能している。

具体的な活動としてはEPAに関する知識の啓蒙を目的に計8回の勉強会、カマラHP内に設置した情報プラットフォームによる情報提供、5月にはメルコスール各国に進出する日系企業へEPAに関する意識調査を実施している。その意識調査ではメルコスール各国日系進出企業348社を対象に日メルコスールEPAの必要性の有無を問い、回答率74%のうち、実に84%が『日メルコスールEPAの必要性を感じる』と回答している。7月の第21回日伯経済合同委員会では、当所松永会頭が「日本・メルコスールEPAの実現に向けて」と題し、EPA準備タスクフォースの取組みと活動、またこの意識調査の結果についてプレゼンを行ない、日メルコスールEPAの必要性を説明。また同会合の中でCNI-経団連による共同報告書「日メルコスールEPA経済連携協定へ向けたロードマップ」を発表、冒頭に記述の通りEPAの賛否が図られ参加者全会一致で採択されている。

<http://www.keidanren.or.jp/policy/2018/062.html>

更に、メルコスール進出日系企業の声が集約された意識調査の結果と共同報告書「日メルコスールEPA経済連携協定へ向けたロードマップ」を受け、10月18日経団連、日商の連名による「日本メルコスールEPAの早期交渉を求める」提言書が発表、また10月23日には飯島彰己経団連日本ブラジル経済委員長と小林 健 日本・東京商工会議所日亜経済委員長により同提言書が菅官房長官へ手交された。

http://www.keidanren.or.jp/journal/times/2018/1025_02.html

日本メルコスールEPAは自由で開かれた経済圏の形成と強化につながり、かつその実現の意義は極めて大きく、今後様々な機会で日本とメルコスールの首脳がEPAについて議論するなど、交渉の早期開始に向けた政府のイニシアティブが期待される。今年一番の活動として当所も力を注いできた日メルコスールEPAであるが、早期交渉開始実現に向け引き続き経団連、日商と連携を図りながら民からの働きかけとしての活動を検討して参りたい。

※日伯二国間あるいは日メルコスールF T A / E P Aへの動きは遡ればそこに長い道のりがある。これまでの活動経緯は以下のリンクに纏められており参考にして頂きたい。

過去に行ってきた日伯F T A (E P A) 活動経緯

<http://jp.camaradojapao.org.br/upload/files/171227%E6%97%A5%E4%BC%AF%E7%B5%8C%E7%B7%AF%E3%80%80FIESP%E7%BC%88DEREX%E7%BC%8913%E5%B9%B44%E6%9C%8815%E6%97%A5%E4%BC%9A%E5%90%88%E6%8F%90%E5%87%BA%E8%B3%87%E6%96%99%E3%83%BC%E6%97%A5%E6%9C%AC%E8%AA%9E%E7%89%88%E3%83%BC%E3%80%80%282%29.pdf>

II. 2018 年度会議所活動トピックス

以下、その他の重要な会議所活動と関連事項をトピックス形式で記載する。

1. シンポジウム、セミナー、昼食会

年 2 回開催される部会長シンポジウムはいずれも 200 人以上の参加で大盛況となり、ブラジル経済の復調と副題としておいたブラジル大統領選後の日本企業への影響への関心が高いことが印象づけられた。

また、今年も各委員会や部会等の主催により、労働法、税制、IoT(モノのインターネット)を含む IT 関連、改正移住法、安全対策セミナー、知的財産、通関、数多くのテーマを扱ったセミナーや元サッカー選手の呂比須ワグナー氏、青木智栄子氏などを講師として招待したセミナーや講演会が行われた。

月例昼食会では講師として、INPI のピメンテル長官、宮腰光廣 内閣総理大臣補佐官(当時。現 内閣府特命担当大臣)、ルイス西森 連邦下院議員などの要人と招へいし貴重な公演が行われた。

2. 見学会、視察会

相互啓発委員会および運輸サービス部会主催のセアラ州輸出経済特区視察会、環境委員会によるトヨタビジターセンターの見学会、運輸サービス部会によるアスー港視察見学会、ジェトロと会議所共催によるパラグアイビジネスミッションなど、有意義な視察見学会が数多く実施された。

3. 日伯移民 110 周年 眞子内親王のご来伯

日伯移民 110 周年を迎えた今年、眞子内親王が来伯され、7 月 21 日正午から県連日本祭り内で行われた日伯移民 110 周年式典にご臨席された。式典の中で「移住者とそのご子孫が、努力を積み重ねて今日の日系社会の発展を築き、支えてこられたことに、心より敬意を表します。そして、皆様が歩んでこられた長い道のりに思いを馳せるとともに、その歴史が、未来を担う世代にも大切に引き継がれていきますことを願っております」と述べられお言葉を締めくくった。5 千人収容の会場いっぱいの拍手が起こり大きな共感が集まった。限られた日程の中でも 5 州 14 都市を訪れ、各地の日系社会コミュニティを中心に積極的な交流を行った。

4. 河野太郎外務大臣来伯

外務大臣としては 5 年ぶりとなる河野 太郎外務大臣の来伯があり、当地ジャパンハウス講演を行うほか、日系社会関係者等との意見交換を行った。講演の中で日本とメルコスールの FTA、また日系社会との交流促進の重要性について触れている。

5. 第 21 回日伯経済合同委員会／第 12 回日伯貿易投資・産業協力合同委員会／第 2 回日伯インフラ作業部会

今年も日伯間の対話枠組みに基づく会合がそれぞれ行われ、なかでも第 21 回日伯経済合同委員会が東京で開催、日メルコスール EPA や農業・エネルギー、インフラ、ビジネス環境整備、SDGs 等のセッションで討議を行い、会議所からは前述の通り松永 愛一郎会頭が日メルコスール EPA に関する取組についてプレゼンを行った。第 12 回日伯貿易投資・産業協力合同委員会では日本側から経済合同委の報告と日メルコスール EPA について、PPH 等知財協力の状況などが発表され、ブラジル側からは自動車政策ガイドライン-ROTA2030 やブラジル輸出品の市場アクセス等について発表が行われた。

6. 会議所 外務大臣表彰を授彰 / 会頭 バロン・デ・マウア勲章授章 / 貞方 賢彦氏 平成 30 年秋の叙勲を授章 (会議所 外務大臣表彰を授彰)

当会議所は過去80年代に海外経済協力貢献者として通産大臣表彰授与の個人受賞者や2008年ブラジル日本移民100周年記念祭が挙行された時に数名が外務大臣表彰の授与に授かった以外は、今日まで受賞歴が無く、今回団体として受賞したのは当会議所の長い歴史の中で初めての事である。

松永愛一郎会頭が会議所を代表し伝達式典に出席し授章した。授章理由は『ブラジル日本商工会議所は、1940年日伯貿易の拡大に伴い設立され、今日に至るまで進出する日本企業の事業活動を後押ししている。ウジミナス製鉄所をはじめ、セニブラ、アマゾンアルミ等、伯への多大な貢献となった日伯合同プロジェクトや伯の日本デジタルテレビ方式採用、両国間の社会保障二重払い防止協定締結の一翼を担った。また近年は、日伯経済合同委員会等にて、伯ビジネス環境における障壁を取り除くべく伯政府に対し提言を行うなど、日伯経済関係及び友好親善の促進に貢献している。』であった。

(会頭 バロン・デ・マウア勲章授章)

2018年10月31日付けの法令第9549号によって新設制定された国家バロン・デ・マウア勲章は、ブラジルの工業、貿易、サービス産業の発展に寄与した功績を称えその分野では最も重きのある勲章であり、この度これまでの会議所活動が高く評価され、12月12日 松永 愛一郎会頭が伝達式典に出席、授章となった。

(貞方 賢彦氏 平成30年度秋の叙勲 授章)

また、当会議所の第13代会頭を務めた貞方賢彦氏が、平成30年秋の叙勲を授章。貞方氏は当所の会頭として、日本企業のブラジル進出をサポートすることで日伯経済交流を大きく促進させ、またブラジルヤクルト商工の設立メンバーとして来伯し、法制度や商習慣の違いから生ずる諸問題の解決に尽力することで、同社の発展及びブラジルでの日本企業のイメージ向上に大きく貢献したことが高く評価された。その他、長崎市がサントス市に路面電車を寄贈した際の輸送支援やイビウナ市での野球教室の開催などを通じて、草の根レベルでも日伯交流促進に貢献している。

7. 2019－2020年会頭／理事会／監事選挙

2年に一度の会議所統一選挙(会頭／理事会者／監事選出)の年を迎え、以下の日程で選挙が行われた。

2019年－2020年度の理事・監事選挙

8月17日:理事・監事選挙管理委員会発足 ～ 全会員による理事(立候補者30名)、監事(立候補者7名)選挙の実施 ～

10月19日:臨時理事・総会で選挙結果の報告・承認(選挙管理委員会解散)

2019年/20年度新理事30名、新監事3名および補欠3名が選出された。

10月19日:会頭選挙管理委員会発足 ～

2019年/20年度新理事30名による会頭選挙(立候補者1名)の実施 ～

11月23日:臨時理事・総会で会頭選挙結果の報告・承認(選挙管理委員会解散)

会頭信任投票により2019年/20年度会頭に土屋信司氏が選出され、来年1月1日より会頭に就任されます。

【総括】

何と言っても今年は4年に一度の大統領選挙というブラジルにとっても非常に意味のある一年であった。2003年から2013年という13年に及ぶ労働党政権に終止符が打たれ、ボルソナーロ大統領による新政権へ移行される。今後の汚職撲滅と公共治安の改善が期待されて、また経済政策では市場を重視し、ブラジル国家にとって重要な喫緊の課題である年金改革や税制改革などを推進する方針が明らかにされている。ブラジルは経済リセッションという長いトンネルからようやく抜け出し、復調の兆しを見せており、2019年は新政権とともに経済活動も活発になる見込みである。一方でボルソナーロ次期大統領は選挙期間中の公約の中で、アメリカと同様に日伯2国間での経済連携協定の可能性を示唆するなど、日メルコスールEPAの行方は未だ定まらない状況下ではあるが、ブラジル日本商工会議所も引き続き会員企業の裨益を目指し活動を続け、日系企業またブラジルの産業活性化に向け求められることを民間の声として挙げて行きたい。

(2018 年 12 月 21 日)

2018 年 12 月のブラジル日本商工会議所活動状況総括

ブラジル日本商工会議所
事務局ブラジル日本商工会議所の活動の変化
会議所活動状況(2018年12月21日)

項 目	2015年	2016年	2017年	2018年
懇親昼食会、夕食会、忘年会、新年会	12	12	12	12
歓迎・送会(大使、総領事、常任理事他)	3	3	2	4
部会・分科会・WGの開催件数(部会・長シンポ、共催)	57	33	58	61
委員会の開催件数(異業種交流委員会)	22 (4)	19 (2)	15(2)	11(1)
同上(会議所外 GIE・CDM会合、FIESP等他の公的機関)	1	0	2	0
日系諸団体との会議(日系代表5団体ほか)	15	5	5	10
月例会の件数(法律、労働問題)	20	21	21	21
総会・臨時理事会	2	2	1	3
セミナー、イベントの開催件数(共催)	25	25	23	28
研修旅行(大・小旅行相互啓発主催)	0	0	0	*1
工場・農場見学相互啓発主催(委員会)	0	0	0	*0
同 上(部会主催)	1	0	2	*2
他の団体との会議・シンポ・セミ・フォーラム(官民合同、経団連、FIESP訪日ミッション、全伯日系会議所、日伯議員連盟、他州ほか)	17	25	33	25
他団体主催のイベントへの参加	28	19	18	13
監事会、常任理事会の開催件数	16	16	14	16
表敬訪問件数 (FC含む訪問件数合計)	243	204	*201	*179
新聞社訪問件数(部会長懇談会案内他)	2	2	2	2
アンケート調査件数	9	7	6	6
各種調査依頼数(日本からの調査依頼)	35	9	28(27)	30(28)
会員からの提言件数	0	0	0	0
分科会・(準備)委員会・WGの設置件数	0	0	0	0
昼食会の知事、大臣レベルの出席回数	4	4	2	1
会議所ホームページ・累計ページビュー数	6703312	6924484	7097390	7475312
ブラジル経済情報の送付件数	197	215	205	210
事務局便りの送付件数(外部団体主催含む)	94	78	88	86

注釈) 件数は()内の共催数を含む。*修正済み

2018 年 12 月(20 日まで)の日本語サイトページビュー-16120 ポルトガル語 6321

2018 年度定例懇親昼食会の状況

月	参加者	2018 年度	2017 年度	2018 年度利用
---	-----	---------	---------	-----------

	(人)	講 演 者 名	講 演 者 名	ホテル名
1	180 人	サンパウロ総領事館の野口泰 総領事	中前 隆博 在サンパウロ日本 国総領事	ブルーツリー・モ ルンビーホテル
2	130 人	マルコ・ファラニ上院議会議 長室国際関係部長/アントニ オ・パウマン セアラ州政府 国際局長	国際協力銀行リオデジャネイ ロ駐在員事務所の櫛引智雄首 席駐在員	ブッフェ・コロニ アル
3	150 人	国際公共政策研究センター) の田中直毅理事長	国際公共政策研究センター (CIPPS) の田中 直毅理事長	インターコンチネ ンタルホテル
4	140 人	アリソン・パオリネリ元農務 大臣	パラナグア港コンテナターミ ナルの Juarez Moraes e Silva 取締役監督官	インターコンチネ ンタルホテル
5	140 人	ブラジル産業財産庁 (INPI) の Luiz Otávio Pimentel 長官	Bandeirantes de Comunicação グループのジョアン・カルロ ス・サアジ社長	マクソウドホテル
6	120 人	Frederico Lamego 全国産業職 業訓練機構 (SENAI) 国際シニ アマネージャー	Embrapa 研究開発局の Ladislau Martin Neto エグゼ クティブディレクター	インターコンチネ ンタルホテル
7	120 人	国家輸出加工区審議会 (CZPE) の Thaise Dutra 局長/モジ・ ダス・クルゼス市の Marcus Melo 市長	ウルグアイ経済財務省の Pablo Ferreri 事務次官	チボリホテル
8	130 人	宮腰 内閣総理補佐官 /MARGARETE GANDIN 商工サービ ス省 (MDIC) 自動車輸送機器 部長	SENAI サンパウロ州統括社会 工業サービス (SESI) の Walter Vicioni サンパウロ支部取締 役	インターコンチネ ンタルホテル
9	140 人	Thiago Camargo Lopes ブラジ ル科学技術革新通信省デジタ ル政策局局長	パラ州経済開発公社のオラ ヴォ・ダス・ネヴェス総裁	インターコンチネ ンタルホテル
10	140 人	日本経済新聞社米州編集総局 の篠原洋一局長	安西 圭 Everis Spain 取締 役	マクソウドホテル
11	140 人	西森ルイス下院議員	Danilo Igliori サンパウロ大 学経済学教授	マクソウドホテル
12	230 人	山田彰特命全権大使	ロナルド・ノゲイラ労働相	チボリホテル

III 会員の推移

Transição de Associados
2018 年度月次国籍別の会員推
移表-1

Ano:
2018

Mês 月	入退会 残	Origem 国籍						TOTAL 合計	OBS
		Japon 進出	Nikkeis 日系	Brasil ブラジ ル	Estran 外資	Total 計 Empresas	PF 個人		
1	Adesão	0	0	0	0	0	0	0	
	Desliga	3	0	0	0	3	0	3	
	Saldo	214	77	38	17	346	1	347	
2	Adesão	1	5	1	0	7	0	7	
	Desliga	0	1	1	1	3	0	3	

	Saldo	215	81	38	16	350	1	351	
3	Adesão	0	2	0	0	2	0	2	
	Desliga	0	1	1	0	2	0	2	
	Saldo	215	82	37	16	350	1	351	
4	Adesão	2	0	1	0	3	0	3	
	Desliga	4	2	0	0	6	0	6	
	Saldo	213	80	38	16	347	1	348	
5	Adesão	0	0	1	0	1	0	1	
	Desliga	0	0	0	0	0	0	0	
	Saldo	213	80	39	16	348	1	349	
6	Adesão	0	0	1	0	1	0	1	
	Desliga	0	0	1	0	1	0	1	
	Saldo	213	80	39	16	348	1	349	
7	Adesão	1	2	2	0	5	0	5	
	Desliga	0	4	1	1	6	0	6	
	Saldo	214	78	40	15	347	1	348	
8	Adesão	0	0	0	0	0	0	0	
	Desliga	0	0	1	0	1	0	1	
	Saldo	214	78	39	15	346	1	347	
9	Adesão	1	0	0	0	1	0	1	
	Desliga	0	0	0	1	1	0	1	
	Saldo	215	78	39	14	346	1	347	
10	Adesão	2	0	0	0	2	0	2	
	Desliga	0	0	0	0	0	0	0	
	Saldo	217	78	39	14	348	1	349	
11	Adesão	0	0	1	0	1	0	1	
	Desliga	0	0	0	0	0	0	0	
	Saldo	217	78	40	14	349	1	350	
12	Adesão	0	1	1	0	2	0	2	
	Desliga	1	0	0	1	2	0	2	
	Saldo	216	79	41	13	349	1	350	
入会	Adesão	7	10	8	0	25	0	25	
退会	Desliga	8	8	5	4	25	0	25	
残	Saldo	216	79	41	13	349	1	350	

(*)

Mudança de Classe: Prestige Internacional do Brasil Serviços de Intermediação Ltda. (N)
. De categoria (B) para (E). Antes empresa (J). Agora empresa (N) (Abril/2017)

Transição de Associados
年度/国籍別の会員推移 表-2

ANO 年	入退会 残	Origem 国籍							
		Japonesa S 進出	Nikkei S 日系	Brasileira S ブラジル	Estrangeira S 外資	Sub 計	Som a 合計	P F 個人	TOTA L
2000	Adesão	1	6	3	1	10	11	3	14
	Desliga	3	2	0	0	2	5	0	5

	Saldo	156	83	34	17	134	290	3	293
2001	Adesão	2	3	2	0	5	7	11	18
	Desliga	3	7	4	0	11	14	0	14
	Saldo	155	79	32	17	128	283	14	297
2002	Adesão	2	4	1	0	5	7	0	7
	Desliga	7	2	6	1	9	16	0	16
	Saldo	150	81	27	16	124	274	14	288
2003	Adesão	7	7	9	2	18	25	3	28
	Desliga	14	2	4	1	7	21	2	23
	Saldo	143	86	32	17	135	278	15	293
2004	Adesão	5	10	8	2	20	25	3	28
	Desliga	7	3	6	1	10	17	5	22
	Saldo	141	93	34	18	145	286	13	299
2005	Adesão	11	5	7	4	16	27	4	31
	Desliga	8	9	5	4	18	26	4	30
	Saldo	144	89	36	18	143	287	13	300
2006 12 現在	Adesão	7	9	5	1	15	22	2	24
	Desliga	4	2	5	0	7	11	3	14
	Saldo	147	96	36	19	151	298	12	310
2007	Adesão	8	7	8	1	16	24	0	24
	Desliga	2	11	10	1	22	24	0	24
	Saldo	153	92	34	19	145	298	12	310
2008	Adesão	7	5	1	2	8	15	0	14
	Desliga	3	7	2	3	12	15	2	17
	Saldo	157	90	33	18	141	298	10	308
2009	Adesão	11	8	4	3	15	26	1	27
	Desliga	3	6	5	4	15	18	1	19
	Saldo	165	92	32	17	141	306	10	316
2010	Adesão	7	8	11	4	23	30	0	30
	Desliga	2	7	5	1	13	15	4	19
	Saldo	170	93	38	20	151	321	6	327
2011	Adesão	14	4	5	1	10	24	0	24
	Desliga	3	9	5	3	17	20	0	20
	Saldo	181	88	38	18	144	325	6	331
2012	Adesão	23	5	5	0	10	33	1	34
	Desliga	3	7	6	2	15	18	1	19
	Saldo	201	86	37	16	139	340	6	346
2013	Adesão	25	6	10	3	19	44	0	44
	Desliga	7	7	8	2	17	24	1	25
	Saldo	219	85	39	17	141	360	5	365
2014	Adesão	20	6	10	2	18	38	0	38
	Desliga	8	10	7	0	17	25	0	25
	Saldo	231	81	42	19	142	373	5	378
2015	Adesão	12	9	4	1	14	26	0	26
	Desliga	9	10	13	4	27	36	1	37
	Obs.	+3	-1	-9	-3	-13	-10	-1	-11
	Saldo	234	80	33	16	129	363	4	367
2016	Adesão	6	6	5	1	12	18	0	18
	Desliga	14	5	3	2	10	24	1	25

	Obs.	-8	+1	+2	-1	+2	-6	-1	-7
	Saldo	226	81	35	15	131	357	3	360
2017	Adesão	9	5	7	4	16	25	0	25
	Desliga	18	9	4	2	15	33	2	35
	Obs.	-9	-4	3	2	1	-8	-2	-10
	Saldo	217	77	38	17	132	349	1	350
	Adesão	7	10	8	0	18	25	0	25
2018	Desliga	8	8	5	4	17	25	0	25
	Obs.	-1	2	3	-4	1	0	0	0
	Saldo	216	79	41	13	133	349	1	350

業種別部会/国籍別毎の会員数 表-3

2018 年 12 月現在

N °	Dep 部会	Japo n 進出	Nikkeis 日系	Brasil ブラジ ル	Estran g 外資	Soma 計	PF 個人	TOTA L
	Dez-18	216	79	41	13	349	1	350
1	Automotivo 自 動車	32	3	0	0	35	0	35
2	Comércio Exterior 貿易	31	4	2	0	37	0	37
3	Construção e Imobiliária 建設	5	4	2	0	11	0	11
4	Consultoria e Asses コンサル	4	30	27	7	69	1	70
5	Eletroeletrônic o 電気電子	22	3	0	0	25	0	25
6	Fiação e Tecelagem 織 維	5	1	0	0	06	0	06
7	Financeiro 金融	11	4	4	1	20	0	20
8	Gêneros Alimentícios 食 品	13	4	1	0	18	0	18
9	Metal-Mecânic a 機械金属	48	2	1	1	52	0	52
10	Produtos Químicos 化学	29	1	0	0	30	0	30

1 Transportes e
1 Serviços 運輸

16

22

4

4

46

0

46

2018年1月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01	正月				
02	振替休日				
03	同				
04	同				
05	同				
06	土曜日				
07	日曜日 ブラジル日本移民 110 周年新年会祝賀会/午前 10 時から生け花展示会、茶道裏千家の初釜が行われ、午後 1 時近くから、祝賀会が行われ、呉屋新城春美文協会長、野口泰総領事が挨拶を述べた後、ドリア市長がスピーチを行った。ジョン・ドリア (João Doria) サンパウロ市長、ブルーノ・コーヴァス (Bruno Covas) 同副市長も出席	350 人			チヴォリ・モファレッジホテル
08					
09					
10	第 1 回労働ワーキンググループ会合/現在作成中のブックレット「ブラジル労働法のポイント」の進捗状況/参加者リスト 南米新日鐵住金 加藤周平 ホンダサウスアメリカ 高橋 良明 損保ジャパン日本興亜 山内悠輝 EY サンパウロ 西口阿弥 ブラジル味の素 山崎一郎 キッコーマンブラジル 秋元壮介 伊藤忠ブラジル 上床憲司 ジェトロサンパウロ 辻本希世 丸紅ブラジル 森雄太 双日ブラジル 米森俊介 ブラジル住友商事 佐藤智哉 東レブラジル 前田太輔 KPMG 吉田幸司 FATOR ASSES E CONSUL ジルセウ佐藤 FATOR ASSES E CONSUL ダグラス・マイア サ ンパウロ総領事館 藍原健 ブラジル日本商工会議所 平田藤義 ブラジル日本商工会議所 大角総丙 ブラジル日本商工会議所 吉田章則 ブラジル日本商工会議所 近藤千里				
11					
12	渉外広報委員会（平川 広之委員長）開催/新年会で発表予定の昨年からの制作中の商工				

	会議所活動の紹介ビデオの最終意見交換会/ 参加者は渉外広報委員会から平川委員長（ブラジルトヨタ社）、景山副委員長（ブラジルトヨタ社）、山本副委員長（ジェトロ）、井上副委員長（Ubik do Brasil）、商工会議所から平田事務局長、日下野総務担当、近藤秘書、大角編集担当。				
13	土曜日				
14	日曜日				
15					
16	日メルコスール EPA に関する意見交換会開催/経団連日伯経済委員会の大前孝雄 企画部会長を迎えて、2018 年 1 月 16 日午後 3 時から 5 時まで日伯経済交流促進委員会並びに企画戦略委員会、政策対話委員会、各部会代表など 20 人以上が参加、日本と南部共同市場（メルコスール）との経済連携協定（EPA）に関する意見交換会を開催。 参加者リスト 1 ブラジル三井物産 社長 土屋 信 司 副会頭 日伯経済交流促進委員長 貿易部会 2 ブラジル三井物産 業務部 部長 芦刈 宏司 日伯経済交流促進副委員長 貿易部会 3 ブラジル三井物産 業務部 マネージャー 大塚 未涼 政策対話委員長 貿易部会 4 ジェトロ・サンパウロセンター 所長 大久保 敦 副会頭 企画戦略委員長 貿易部会 5 ジェトロ・サンパウロセンター 次長 二宮 泰史 企画戦略副委員会／日伯経済交流促進副委員長／政策対話副委員長 貿易部会 6 ジェトロ・サンパウロセンター 次長 岩瀬 恵一 貿易部会 7 伯国三菱商事 中南米統括付（コーポレート総括） 櫻井 淳 政策対話副委員長 貿易部会 8 三菱東京 UFJ 銀行 株式会社三菱東京 UFJ 銀行 執行役員、中南米総支配人 小池 淳介 専任理事 総務委員長 金融部会 9 ブラジル住友商事 取締役 経営企画部 部長 寺本 将人 貿易副部長 貿易部会 10 ブラジルみずほ銀行 取締役社長 讃井 慎一 専任理事 財務委員長 金融部会 11 双日ブラジル会社 社長 栗屋 聡 専任理事 政策対話委員長 貿易部会 12 双日ブラジル会社 財經副部長 佐久間 太郎 政策対話副委員長 貿易部会 13 双日ブラジル会社 シニアアナリスト 柳本 安紀 政策対話委員長 貿易部会 14 ブラジルトヨタ 副社長 下村 セルソ 自動車部会長 自動車部会 15 ブラジルトヨタ ディレクタ				

	一 米長 浩 自動車部会 16 ブラジルトヨタ 営業部エグゼクティブ・コーディネーター 淵上 宏 二 自動車部会 17 ホンダサウスアメリカ 営業部 夏目 達也 自動車部会 18 ホンダサウスアメリカ 広報部 岡田 友博 自動車部会 19 デンソー・ド・ブラジル 社長 新保 博茂 自動車副部会 長 自動車部会 20 ブラジル味の素 味の素株式会社 常務執行役員 ラテンアメリカ本部長 / ブラジル味の素(有) 代表取締役社長 黒崎正吉 食品部会長 食品部会 21 ブラジル味の素 デパートメント マネージャー 関 宏道 食品部会				
17	異業種交流委員会(井上 秀司委員長)主催による元宝塚トップスター麻路さきさんの講演会/	53人			
18	運輸サービス部会執行部一行訪問。運輸サービス部会の細谷 浩司部会長は、元副部会長で後任の NTT ブラジルの矢澤 吉史新部会長を紹介、また吉田 信吾副部会長(日本郵船ブラジル)並びに稲垣 利展副部会長(ブラジル日本航空)を紹介。				
19	2018 年新年会。サンパウロ総領事館の野口泰総領事が参加。執行部の 2017/18 年度の所信表明。	180人			ブルーツリー・モルンビーホテル
20	土曜日				
21	日曜日				
22					
23	インフラワーキンググループは BNDES と政策対話会合開催/参加者: 栗屋政策対話委員会委員長(双日)、斉藤グループ長(JICA)、池谷副グループ長(デロイト)、中島委員(三菱重工)、青山委員(東京三菱 UFJ 銀行)、櫛引委員(JBIC)、宮本委員(JICA)、平田事務局長、吉田調査員				リオの社会経済開発銀行(BNDES)本部
24	繊維部会の豊田 明生部会長(ユニチカ)、大島 一仁副部会長(クラボウ)、帰国する浅川 哲副部会長(日清紡)並びに後任の脇田氏が 2018 年 1 月 24 日に商工会議所を訪問、応対した平田藤義事務局長と今年の繊維部会の活動方針など多岐に亘って意見交換を行った。 日 伯 法 律 委 員 会(蔵掛 忠明委員長)開催/初めに EY 税制担当の RODRIGO EVANGELISTA MUNHOZ パートナーは、各種税制クレジット議論について、Pinheiro Neto Advogados の LEONARDO A. B. BATTILANA は、ICMS 協定 190 号/2017-ICMS における税制戦争について、TozziniFreire Advogados の GUILHERME MANIER CARNEIRO MONTEIRO シニア弁護士は、ICMS-DIFAL の詳細な計算方法並びに ICMS 協定 52 号/2017 について、Souto Correa Advogados の PEDRO DEMARTINI パートナー弁護士は、税制クレジット回収の新たな道具についてそれぞれ講演。	43人			
25	サンパウロ市誕生記念日				
26	振替休日				

27	土曜日				
28	日曜日				
29	在サンパウロ日本国総領事館主催の平成 29 年度在外安全対策セミナー開催/講師は Conrol Risks Group 株式会社の柿本慶太氏が日本語並びに同社サンパウロ支社セキュリティ担当のローラ・コエーリョ氏が英語で講演。	1 5 0 人			サンパウロ日伯援護協会 5 階の神内ホール
30	運輸サービス部会（細谷浩司部会長）開催。2018 年度の執行部体制として、矢澤 吉史部会長（NTT ブラジル）並びに吉田 信吾副部会長（日本郵船ブラジル）、稲垣 利展副部会長（ブラジル日本航空）選出。3 月 1 日に開催される業種別部会長シンポジウムの発表資料作成で、参加者が各業界の 2017 年の回顧並びに 2018 年の展望、副題：『いま求められる新たな視点は』について意見交換。	1 6 人			
31	ブラジル日本商工会議所政策対話委員会（栗屋聡委員長）課税ワーキンググループ（古本尋海グループ長）主催の「移転価格税制と OECD に関する説明会」開催/ブラジル工業連盟（CNI）国際政策部の Constanza Negri マネージャーは、「OECD とブラジルの加盟」/KPMG 移転価格税制部門の Eliete Ribeiro パートナーは、「移転価格税制に関する CNI の提言/OECD 加盟と BEPS(税源浸食と利益移転)/EY 移転価格税制部門の Caio Albino パートナーは、「BEPS Action 13（国別報告書、マスターファイル、ローカルファイル）」/Becomex Consulting の Glaucio Bueno Camargo 税務マネージャーは、「移転価格税制の計算法：そのリスク緩和」についてそれぞれ講演	1 7 0 人			パウリスタブラザホテル

2018 年 2 月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01	食品部会（黒崎 正吉部会長）開催/2017 年の食品部会の活動内容を紹介、また 2018 年の活動方針では、執行部に昨年からの黒田部会長、降旗副部会長、秋元副部会長に加えて関副部会長を満場一致で承認。3 月 1 日に開催される業種別部会長シンポジウム発表資料作成のために、参加者は自社の昨年度下期の回顧並びの今年の展望について発表。 参加者は黒崎部会長（味の素）、降旗副部会長（三井アリメントス）、秋元副部会長（キッコーマン）、関副部会長（味の素）、浅川氏（味の素）、尾崎氏（東麒麟）、高橋氏（ハラルド）、平林氏（三菱コーポレーション）、田島氏（NH Foods）、道崎氏（兼松）、和久津氏（ナガセ）、根本氏（ヤクルト）、美馬氏（ヤクルト）、浅野氏（Nissin Foods）、二宮氏（ジェトロサンパウロ事務所）、光廣書記官（日本大使館）、藍原副領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、吉田調査員、近藤秘書、大角編集担当				
02	業種別部会長シンポ発表資料作成のために				

	繊維部会（豊田 明生部会長）開催。「2017年の回顧と2018年の展望」として参加者は、自社の昨年度下期の回顧並びの今年の展望について発表、副題「いま求められる新たな視点は」でそれぞれ発表。参加者は豊田部会長（ユニチカ）、浅川副部会長（日清紡）、大島 副部会長（クラシキ）、南村氏（東洋紡）、横山氏（OMI DO BRASIL TEXTIL）、脇田氏（日清紡）、平池氏（東レ）、江口氏（OJI PAPER）、稲田氏（YKK）、二宮氏（ジェトロサンパウロ）、蛭子領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、吉田調査員、近藤秘書、大角編集担当 コンサルタント部会（西口 阿弥部会長）開催。3月14日に開催される企画戦略委員会並びにコンサルタント部会、ジェトロサンパウロ事務所共催による「中南米ビジネスセミナー」開催を説明、また日本・メルコスール経済連携協定（EPA）に関するアンケート調査回答依頼/参加者は西口部会長（EY）、今井副部会長（VMPG）、篠原副部会長（ISG）、林氏（EY）、吉田氏（KPMG）、ウイルソン・コト氏（ABE Advogados） 棧氏（BOXON）、二宮氏（ジェトロ）、蛭子領事、平田事務局長、吉田調査員、近藤秘書、大角編集担当				
03	土曜日				
04	日曜日 第47回カマラゴルフ大会/優勝はYOSHIDA 様（NISSIN FOODS）が Lily 43・Pansy 46、HC 22、NET 67のスコアで獲得、2位には OTAKI 様（CONSTRUTORA HOSS）、3位には YONEMORI 様（SOJITZ） /	41 人			サンパウロ PL ゴルフクラブ
05	JCI（ブラジル青年会議所）の2018年度の新運営陣就任式。村上パトリシア氏が新理事長に就任。商工会議所からは副会頭の安田篤日伯交流委員長が出席。 金融部会開催/2018年度金融部会執行部体制として、安田 篤部会長（Sompo Seguro S.A.）、小淵洋副部会長（Banco Bradesco）、岡本将紀副部会長（Sompo Seguro S.A.）就任/2018年度金融部会執行部体制として、安田 篤部会長（Sompo Seguro S.A.）、小淵洋副部会長（Banco Bradesco）、岡本将紀副部会長（Sompo Seguro S.A.）/参加者は安田 部会長（Sompo Seguro S.A.）、小淵副部会長（Banco Bradesco）、岡本副部会長（Sompo Seguro S.A.）、栗原氏（Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A.）、田中氏（Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A.）、井上氏（三井住友保険）、長野氏（三井住友保険）、津田氏（Banco Bradesco）、木下氏（ブラジル三菱東京UFJ銀行）、石川氏（トヨタ銀行）、東氏（ブラジル東京海上日動火災保険）、大久保氏（ジェトロサンパウロ事務所）、蛭子領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、吉田調査員、大角編集担当。				サンパウロ州議会
06	建設不動産部会（奥地正敏部会長）開催/2018年上期の業種別部会長シンポジウムの発表資料作成では、「2017年の回顧と2018年の展望」、副題：『いま求められる新たな視点は』について、参加者がそれぞれ自社の業績や展望などについて発表/参加者は奥地部会				

	長（戸田建設）、釘本副部長（CGC）、大滝氏（ホス建設）、森口氏（スターツ ブラジル）、上岡氏（戸田建設）、宮島氏（Ecogen）、菅野氏（FLEX PQ EMPRESARIAL）、酒井氏（戸田建設）、武藤氏（清水建設）、宮下氏（三菱電機）、蛭子領事（サンパウロ総領事館）、平田藤義事務局長、吉田調査員、大角編集担当				
07	3月1日に開催される業種別部会長シンポ発表資料作成のために、電気電子部会（千野 浩毅 部会長）開催/参加者は千野部会長（ソニー）、高田副部長（NEC）、大沢副部長（キャノン）、田島副部長（パナソニック）、宮下氏（三菱電機）、伊豆山氏（CIS Eletronica）、岩井氏（ソニー）、内藤氏（ヤマハ ミュージック）、大久保氏（ジェトロ）、中富副領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、吉田調査員、近藤秘書、大角編集担当/大久保敦 企画戦略委員長は、日本・メルコスール経済連携協定（EPA）に関するアンケート調査について説明。参加者は千野部会長（ソニー）、高田副部長（NEC）、大沢副部長（キャノン）、田島副部長（パナソニック）、宮下氏（三菱電機）、伊豆山氏（CIS Eletronica）、岩井氏（ソニー）、内藤氏（ヤマハ ミュージック）、大久保氏（ジェトロ）、中富副領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、吉田調査員、近藤秘書、大角編集担当 機械金属部会（池辺和博部会長）開催/参加者は池辺部会長（日立サウスアメリカ）、馬場副部長（kobelco）、杉本氏（Marubeni-Itochu）、吉川氏（Yokogawa）、植田氏（三菱重工）、牧野氏（CBC）、磯部氏（IKO Brasil）、岡本氏（MMC）、WAKI氏（NSK）、小湊氏（KBK DO BRASIL）、高橋氏（JFE SHOJI）、長谷川氏（Camozzi do Brasil）、小野沢氏（荏原製作所）、大久保氏（ジェトロサンパウロ事務所）、蛭子領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、吉田調査員、近藤秘書、大角編集担当				
08	貿易部会（今井 重利部会長）開催/部会長シンポジウムの発表資料作成では、「2017年の回顧と2018年の展望」、副題として：『いま求められる新たな視点は？』について、貿易部会所属各社の昨年の回顧と今年の展望資料を基に作成されたドラフト資料で、活発な意見交換が行われた/参加者は今井部会長（伊藤忠）、的場副部長（島津製作所）、奥川氏（伊藤忠）、佐橋氏（伯国三菱商事）、栗屋氏（双日）、土屋氏（三井物産）、平池氏（東レ）、余語氏（丸紅）、大久保氏（ジェトロ）、蛭子領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、吉田調査員、近藤秘書、大角編集担当 日伯法律委員会（蔵掛 忠明委員長）主催の2月の月例会開催/初めにDeloitte Touche Tohmatsu 税制担当のLUÍS FERNANDO CIBELLA シニアマネージャーは、輸出業者向け租税還付特別制度（Reintegra）効率向上のための移転価格データ活用	60人			

	“Intersecções entre Transfer Pricing e Reintegra” について、Licks Advogados の EDUARDO HALLAK パートナーは、ブラジルにおける情報保護法案について “Proteção de dados no Brasil” . について、Gaia Silva Gaede Advogados 税制コンサルタント部門の HEITOR CESAR RIBEIRO マネージャーは、ストックオプション: 国際会計基準 (IFRS) の適用と税務における影響 “Stock Options: a aplicação do IFRS e o seu impacto fiscal” について、最後に Honda, Teixeira, Araújo, Rocha Advogados 貿易担当部門の Felipe Rainato Silva パートナーは、ブラジル政府の貿易に対する今後の展望 “Panorama do comércio exterior” . についてそれぞれ講演した。				
09	主要日系団体代表者との会合で、ジェラルド・アウキミン州知事に対して7月21日に県連日本祭り内で開催される日本移民110周年記念に招待状贈呈/会合には呉屋春美文協会長、与儀昭雄援協会長、山田康夫県連会長、松永愛一郎商工会議所会頭、市川利雄日本祭実行委員長、福原カルロス文協第7副会長他、関口ひとみ首席領事、岩崎健次領事が出席した。 自動車部会（下村セルソ部会長）開催/参加者は下村セルソ部会長（ブラジルトヨタ）、溝口副部会長（ホンダサウスアメリカ）、新保副部会長（デンソーブラジル）、小西氏（AISIN AUTOMOTIVE）、林氏（出光）、岡田氏（ホンダサウスアメリカ）、清水氏（ホンダサウスアメリカ）、鈴木氏（Midori Auto Leather）、谷口氏（Nitto Denko）、下前原氏（三菱コーポレーション）、塚本氏（ナガセ）、渡部氏（Nitto Denko）、寅田氏（TORATA）、米長氏（ブラジルトヨタ）、湊上氏（ブラジルトヨタ）、浅羽氏（横浜タイヤ）、大久保氏（ジェトロ）、蛭子領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、吉田調査員、大角編集担当 政策対話委員会を開催/昨年度の事業報告とともに本年度の活動計画と予算等につき討議が行われた。参加者は、栗屋聡政策対話委員長（双日ブラジル）、佐久間太郎 同副委員長（双日ブラジル）、櫻井淳 同副委員長（伯国三菱商事）、芦刈浩司 同副委員長（ブラジル三井物産）、二宮康史 同副委員長（ジェトロサンパウロ）、山本裕也 同委員（ジェトロサンパウロ）、柳本安紀 同委員（部双日ブラジル）、大塚未涼 同委員（ブラジル三井物産）、平田藤義 会議所事務局長、吉田章則 政策対話委員会調査員、近藤千里 政策対話委員会アシスタント。				サンパウロ州政庁バンデイランテス宮
10	土曜日				
11	日曜日				
12					
13					
14					
15	企業経営・地場企業推進委員会(ワグネル 鈴木委員長)の労働問題研究会開催/初めに				

	Trench, Rossi e Watanabe Advogados 労働・社会保障担当の Luciana Simões de Souza 弁護士は、『食事補助 (Ticket Refeição) 及び休暇手当に対する課税の可能性』、Mattos Filho (Mattos Filho, Veiga Filho, Marrey Jr. e Quiroga Advogados) 弁護士事務所の Vilma Kutomi パートナーは、『改正労働法の論点』についてそれぞれ講演				
16	化学品部会 (羽田徹部会長) 開催/めに 2018 年度化学品部会役員として、羽田徹部会長、村松正美副部会長 (パイロットペン)、青木宏文副部会長 (ブラジル住友化学)、鎌倉勇人副部会長 (スリーボンズ) を紹介。また 2018 年度の活動方針を発表した。/参加者は羽田部会長 (日本曹達)、青木副部会長 (ブラジル住友化学)、村松副部会長 (パイロットペン)、尾崎氏 (K-I Chemical)、本間氏 (丸紅)、大澤氏 (ダイカラー)、高島氏 (三菱コーポレーション)、佐々木氏 (三井化学)、和久津氏 (ナガセ)、設楽氏 (Nissan Chemical)、田中氏 (三井化学)、森氏 (大塚化学)、久住氏 (東洋紡)、上島氏 (ロート製薬)、前田氏 (東レ)、西風氏 (東洋インク)、大久保氏 (ジェトロサンパウロ事務所)、藍原領事 (サンパウロ総領事館)、平田事務局長、吉田調査員、大角編集担当				
17	土曜日				
18	日曜日				
19	2017 年第 4 四半期の業務・会計監査が開催。監事会からカロリーナ・サカマ監事会議長 (PwC)、森重秀一監事 (デロイト)、マリオ・サトウ監事 (Global Link)、また財務委員会から 讃井 慎一委員長 (ブラジルみずほ銀行) 並びに 松本 智仁副委員長 (丸紅ブラジル) が参加して開催。事務局から 2017 年第 4 四半期の財務諸表とその詳細について説明、それに対する監事会側からの質問やアドバイスなど受けた。最後に監事会は、「2017 年の第 4 四半期の会議所の業務遂行と会計処理は適正であったこと」を承認。事務局からは平田 藤義事務局長、日下野 成次総務担当、エレナ・ウエダ会計担当、久場アレッシャンドレ会計担当補佐が参加した。 今年 2 回目の運輸サービス部会 (矢澤 吉史部会長) 開催/参加者は矢澤部会長 (NTT ブラジル)、吉田副部会長 (日本郵船ブラジル)、稲垣副部会長 (ブラジル日本航空)、細谷前部会長 (日通)、棧氏 (BOXON)、金子氏 (K-Line)、木村氏 (NTT ブラジル)、堤氏 (ツニブラ)、井上氏 (UBIK)、江上氏 (WEC)、蛭子領事 (サンパウロ総領事館)、平田事務局長、吉田調査員、大角編集担当				
20	2018 年上期の業種別部会長シンポジウム開催案内で邦字新聞社 2 社を訪問/企画戦略委員会の大久保敦委員長、平田藤義事務局長が邦字新聞社のサンパウロ新聞社並びにニッケイ新聞社を訪問、				
21	政策対話委員会 (栗屋聡委員長) 労働ワーキンググループ (上床憲司作成チームリーダー) 主催による「ブラジル労働法のポイント」セミナー開催/講師の FATOR ASSESSORIA E CONSULTORIA のダクラス・マイア弁護士は、				

	労働法（CLT）制定の背景として歴史的な流れや背景、2017 年 11 月に施行開始された新労働法の背景・目的では、労働市場と法規制の関係、経済的観点並びに会計的観点、法律的観点、市場をゆがめる内容の法規制と潜在的労働負債が発生する理由、新労働法の原則や目標などについて説明。				
22					
23	2 月の懇親昼食会は正午から午後 2 時までブッフェ・コロンアルで開催/特別スピーチではサンパウロ州リンス市のエジガル・デ・ソウザ市長/マルコ・ファラニ上院議会議長室国際関係部長/アントニオ・バウマン セアラ州政府国際局長及びレオナルド・ラベロ・デ・サンタナ CZPE 企画・省令・監査・担当コーディネーターは、ZPE セアラについて説明。	130 人			
24	土曜日				
25	日曜日				
26					
27	メディカル分科会（鈴木政行会長）の分科会開催/参加者は、鈴木分科会長（テルモ）、田川副分科会長（富士フイルム）、市川副分科会長（日本光電）、的場副分科会長（島津製作所）、三好氏（テルモ）、塩田氏（富士フイルム）、高橋氏（パラマウントベッド）、高柳氏（島津製作所）、高岡氏（C-ENG）、辻本氏（ジェトロサンパウロ事務所）、蛭子領事（サンパウロ総領事館）、佐藤氏（JICA）、平田事務局長、吉田調査員、近藤アシスタント。				
28	法律委員会（蔵掛忠明委員長）並びに Machado Meyer Advogados/西村あさひ法律事務所共催の「グローバルコンプライアンス & インフラについてのセミナー」開催 ジェトロ）サンパウロ事務所主催の「自動車裾野産業協力・ネットワーキングイベント」内でのミニセミナー開催。吉田調査員参加。				Machado Meyer Advogados ブラジル自動車部品工業会（Sindipeças）

2018 年 3 月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01	総務委員会（小池 淳介委員長）並びに企画戦略委員会（大久保 敦委員長）共催の 2018 年上期の業種別部会長シンポジウム開催/	200 人			インターコンチネンタルホテル
02					
03	土曜日				
04	日曜日				
05	筑波大学の大根田修国際室長及び小金澤教授との日本移民 110 周年記念に関する意見交換会/菊池義治実行委員長、平田藤義事務局長が参加				ゴールデンチュールリップホテル
06					
07	ジェトロサンパウロ事務所（大久保敦所長）主催の第 1 回中南米 IPG 会合開催/日本特許庁の山下崇 Kasznar Leonardos 法律事務所のクラウジオ・バルボーザ弁護士は、「ブラ	30 人			

	ジルにおける模造品対策」をテーマに講演/ 第四部部長/ジェトロサンパウロ事務所の 大久保敦所長が講演				
08					
09					
10	土曜日				
11	日曜日				
12					
13	政策対話委員会（栗屋聡委員長）労働ワー キンググループ会合開催/今年のワーキンググ ループ活動予算や活動方針等について報告/ 参加者は、山崎一郎グループ長（味の素）、 景山和行副グループ長（ブラジルトヨタ）、 上床憲司メンバー（伊藤忠）、加藤周平メン バー（新日鉄住金）、山内悠輝メンバー（損 保ジャパン）、西口阿弥メンバー（EY）、森 雄太メンバー（丸紅ブラジル）、佐藤智哉メン バー（住友商事）、吉田幸司メンバー （KPMG）、前田太輔メンバー（東レ）、佐久 間太郎 政策対話副委員長（双日ブラジル）、 事務局から吉田章則政策対話委員会調査員、 近藤千里アシスタント。				
14	コンサルタント部会（西口阿弥部会長）、企画 戦略委員会（大久保 敦委員長）並びにジェ トロサンパウロ事務所（大久保 敦所長）共 催による中南米ビジネスセミナー開催	100 人			マクソウドホテル
15	日 伯 法 律 委 員 会（蔵掛 忠明委員長）主 催の3月の月例会開催/Trench, Rossi e Watanabe Advogados 税務担当の THIAGO DEL BEL 弁護士は、❶ブラジル移転価格税制と日 本多国籍進出企業に対する BEPS（税源浸食と 利益移転）及び国別報告書（CbCR）のインパ クトについて❷、Mattos Filho (Mattos Filho, Veiga Filho, Marrey Jr. e Quiroga Advogados) の ARMANDO BELLINI SCARPELLI 弁 護士は、❸中間財生産品と ICMS クレジット - 判例❹、KPMG 税関・間接税担当の THIAGO TAVARES CAMPANER シニアマネージャーは、 ❶サンパウロ州財務局の適合プログラムに ついて❷、最後に Pinheiro Neto Advogados の LEONARDO AUGUSTO BELLORIO BATTILANA シニアパートナーは、❸財務省 検察局による資産差押規定について❹それ ぞれ講演	55 人			
16	第 67 回定期総会/総務委員会の小池淳介委 員長が進行役/松永愛一郎会頭は、2017 年度 事業・収支決算報告書説明/讃井 慎一財務委 員長が 2017 年度収支決算報告/坂間カロリ ーナ監事会議長は 2017 年度監事意見書を説 明した。 2018 年 3 月の懇親昼食会/CIPPS（国際公共 政策研究センター）の田中直毅理事長、国際 協力銀行リオデジャネイロ在員事務所の櫛 引智雄首席駐在員/西森ルイス連邦下院議員 が講演 日メルコスール EPA 準備タスクフォース第 1 回会合開催/同タスクフォースは日メルコス ール EPA 交渉に向けた準備体制を整えるこ とを目的に日伯経済交流促進委員会、企画戦 略委員会、政策対話委員会が合同で企画し、	150 人			インターコンチネ ンタルホテル

	各業種別部会の代表者をメンバーとして立ち上げられた。参加者：（順不同、敬称略）竹下幸治郎（ジェットロ海外調査部主幹）、紀井寿雄（ジェットロブエノスアイレス事務所長） 土屋信司（三井物産／日伯経済交流促進委員会会長）、大久保敦（ジェットロサンパウロ／企画戦略委員長）、栗屋聡（双日ブラジル／政策対話委員会）、芦刈宏司（三井物産／日伯経済交流促進副委員長）、二宮康史（ジェットロサンパウロ／企画戦略副委員長）、佐久間太郎（双日ブラジル／政策対話副委員長）、櫻井淳（伯国三菱商事／政策対話副委員長） 下村セルソ（ブラジルトヨタ／自動車部会長）、米長浩（ブラジルトヨタ）、竹内パウロ（ホンダサウスアメリカ／自動車副部会長代理）、新保博茂（デンソー／自動車副部会長）、植田真五（三菱重工／機械金属部会長）、馬場英知（KOBELCO／機械金属副部会長）、羽田徹（日曹ブラジル／化学品部会長）、村松正美（パイロットペン／化学品副部会長）、矢澤吉史（NTT ブラジル／運輸サービス部会長）、吉田信吾（NYK／運輸サービス副部会長）、高田正純（NEC／電気電子副部会長）、的場俊英（島津製作所／貿易副部会長）、安田篤（損保ジャパン／金融部会長）、長野昌幸（ブラジル三井住友海上）、篠原一字（パイオニアブラジル／ISG /コンサルタント副部会長） カマラ事務局：平田藤義事務局長、日下野成次総務補佐、大角総丙編集長、吉田章則調査員、近藤千里アシスタント				
17	土曜日				
18	日曜日				
19					
20					
21					
22	渉外広報委員会（平川 広之委員長）の景山和行副委員長並びにソーシャルメディアマーケティング社の青木タチアナ氏/平田藤義事務局長と日下野成次総務担当と商工会議所サイトへのソーシャルメディア活用について意見交換 企業経営・地場企業推進委員会（ワグネル 鈴木委員長）の労働問題研究会開催/Global Line Consultoria Intercultural の ANDREA FUKS 取締役パートナーは、『文化の相違－多国籍企業を対象とした 2017 年ブラジルモビリティ調査結果』について講演。続いて Simple Energy 社の LEONARDO LOPES 取締役並びに Miura Seguros の FABIO MIURA 専務取締役は、『製造業にとって電力エネルギー消費コストは最大の憂慮問題－自由市場での電力エネルギー調達によるコスト削減』について講演。	30 人			
23					
24	土曜日				
25	日曜日				

26					
27					
28	日・メルコスール EPA 意見交換会（第2回日メルコスール EPA タスクフォース会合）/山田大使/山中公使/タスクフォースメンバー（委員長、部会長、WG メンバー）が参加				サンパウロ総領事館
29					
30	キリスト復活祭				
31	土曜日				

2018年4月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01	日曜日				
02	ウルグアイのベンジャミン・リベロフ（Benjamín Liberof）観光省副大臣と観光産業振興策についてブラジル在住の日本人、日系人をターゲットに精力的に意見交換/在サンパウロ・ウルグアイ総領事館の Flavia Pisano 総領事、Melissa Rosano 首席領事、観光省広報局担当官の Mariella Volppe 等が出席、会議所から平田事務局長が参加。				
03					
04					
05					
06	相互啓発委員会（松崎治夫委員長）及び運輸サービス部会（矢澤吉史部会長）共催でセアラ州経済特区見学会開催/山田彰在ブラジル日本国特命全権大使を迎えた後、サンターナ州知事主催の昼食会に参加、/今回のキーパーソンともいえるマルコ・ファラニ（Marco Farani）上院議会議長室国際担当部長（前在京ブラジル総領事）も出席し、セアラ州が管轄下にある在レシフェ日本国総領事館からは丸橋次郎総領事、在ブラジル日本国大使館からは大使の他、池田英貴参事官らも2日間の行程に参加/投資セミナーでは初めにイゾウダ・セーラ（Izolda Cela）副知事より「社会投資－教育を柱としたセアラ州の発展」と題しての講演/「セアラ州経済発展のファクター」についてはセーザル・リベイロ（Cesar Ribeiro）州政府経済開発局長がプレゼンテーションを行った。「ZPE Ceará－ブラジル輸出業者へのメリット」についてはアントニオ・バウマン（Antonio Balhmann）州政府国際局長及びマリオ・リマ（Mário Lima）ZPE Ceará 総裁から説明。	25 人			
07	土曜日 セアラ州経済特区見学会開催/ペセン製鉄所（CSP）を視察、ペセン港湾施設やセアラ州連邦教育・科学・技術機関（IFCE）をくまなく見学した。IFCE では共催者の運輸サービス部会を代表して吉田信吾副部長よりマリオ・リマ ZPE Ceará 総裁にプレートが渡された。今回のミッション締めくくりとして ZPE Ceará 施設内で昼食会が行われた。				
08	日曜日				
09	日メルコスール EPA 準備タスクフォース（日伯経済合同委員会、企画戦略委員会、政策対話				

	委員会 合同企画) 第3回会合を実施、大前経団連日本ブラジル経済委員会企画部会長のもと勉強会が行われた。大前孝雄(経団連企画部会長/三井物産特任顧問)、木下泰臣(三井物産経営企画部海外室次長)/土屋信司(ブラジル三井物産/日伯経済交流委員長)、大久保敦(ジェトロサンパウロ/企画戦略委員長)、栗屋 聡(双日ブラジル/政策対話委員長)、芦刈宏司(ブラジル三井物産/日伯経済交流促進副委員長)、二宮康史(ジェトロサンパウロ/企画戦略副委員長)、佐久間太郎(双日ブラジル/政策対話副委員長)、櫻井淳(伯国三菱商事/政策対話副委員長)、大塚未涼(ブラジル三井物産/政策対話委員)/米長浩(ブラジルトヨタ)、新保博茂(デンソーブラジル/自動車副部会長)、小西輝紀(アイシン)、植田真五(三菱重工/機械金属部会長)、羽田徹(日曹ブラジル/化学品部会長)、関 宏道(ブラジル味の素/食品副部会長)、山崎一郎(ブラジル味の素)、矢澤吉史(NTT ブラジル/運輸サービス部会長)、吉田信吾(NYK/運輸サービス副部会長)、稲垣利展(JAL/運輸サービス副部会長)、高田正純(NEC/電気電子副部会長)、岡本将紀(損保ジャパン/金融副部会長)、西口阿弥(EY/コンサルタント部会長)、岩瀬恵一(ジェトロサンパウロ事務所次長) カマラ事務局: 平田藤義事務局長、日下野成次総務補佐、吉田章則調査員、近藤千里アシスタント				
10					
11	政策対話委員会(栗屋聡委員長) 労働ワーキンググループを開催/参加者は、山崎一郎グループ長(ブラジル味の素)、上床憲司氏(伊藤忠ブラジル)、山内悠輝氏(損保ジャパン日本興亜)、前田太輔氏(東レブラジル)、加藤周平氏(新日鉄住金)、高橋良明氏(ホンダサウスアメリカ)、辻本希世氏(ジェトロサンパウロ)、森雄太氏(丸紅ブラジル)、佐藤智哉氏(住友商事)、吉田幸司氏(KPMG)、佐藤ジルセウ氏(Fator 弁護士事務所)、ダグラス・マイア氏(Fator 弁護士事務所)、政策対話委員会から柳本安紀委員(双日ブラジル)、事務局からは平田事務局長、吉田章則調査員				
12	日 伯 法 律 委 員 会(蔵掛 忠明委員長)主催の4月の月例会開催。Souto Correa Sociedade de Advogados 法人担当の ANTONIO CARLOS TOVO コーディネーターは、❶環境犯罪に於ける企業責任者への罰則責任について❷、Abe, Rocha Neto, Taparelli e Garcez Advogados 税務担当の LUCAS DALCASTAGNE BARDUCCO 弁護士は、❶社会統合基金/社会保険融資納付金(PIS/COFINS)に関するクレジットー上級司法裁判所の新判決について❷、TozziniFreire Advogados の GUILHERME MANIER CARNEIRO MONTEIRO シニア弁護士は、❶工業製品税 (IPI) - 税務管理審議会 (Carf) の最低課税率について❷、Machado Meyer Sendacz e Opice Advogados の DIOGO MARINS TEIXEIRA パートナー弁護士は、❶宛先不明の輸入製品に関する捜査について❷それぞれポルトガル語で講演	35 人			

13					
14	土曜日				
15	日曜日				
16					
17					
18	首席領事交替の歓送迎会。/関口首席領事の マナウス総領事就任。関口新マナウス総領事 と楠首席領事が各々挨拶。会議所から安田日 伯交流委員長と平田事務局長が参加。				在サンパウロ日本 国総領事公邸
19	日メルコスール EPA 準備タスクフォースの 企画メンバーによるワーキンググループ会 合を開催、今後のタスクフォースの活動予定 や会員企業宛てに実施を想定する EPA に関 する意識調査等について討議を行った。参加 者は、芦刈宏司（ブラジル三井物産/日伯経 済交流促進副委員長）、二宮康史（ジェトロ サンパウロ/企画戦略副委員長）、佐久間太 郎（双日ブラジル/政策対話副委員長）、櫻 井淳（伯国三菱商事/政策対話副委員長）、 事務局から平田藤義事務局長、日下野成次総 務補佐、近藤千里アシスタント。				
20	4 月の懇親昼食会/アリソン・パオリネリ元 農務大臣は「日伯セラード農業開発協力事業 （PRODECER）における日本の貢献」について 講演	140 人			インターコンチネ ンタルホテル
21	土曜日				
22	日曜日				
23					
24	メディカル分科会（高柳分科会会長）開催/ これまでの活動の進捗報告と今年度の活動 計画について説明、その日の議題の中心は、 4 月 12 日の INMETRO との政策対話会合のフ ィードバックと、現在ドラフト作成中で今週 中に提出する INMETRO 向けの提言書レター についてで、参加者メンバーから意見交換が 行われた。また、現状の課題をヒアリングす る為のアンケート調査、そして 5 月に予定さ れている日系病院との連携協議会などにつ いても議論された。 参加者は、高柳分科会会長（島津製作所）、土 屋副分科会長（パラマウントベッド）、三好 副分科会長（テルモ）、塩田副分科会長（富 士フイルム）、小松氏（HOSS 建設）、朝倉 氏（カネカ）、山田氏（オムロン）、近藤氏 （タカラベルモント）、前田氏（東レ）、柳 澤氏（サンタクルーズ病院）、辻本氏（ジェ トロサンパウロ事務所）、蛭子領事（サンパ ウロ総領事館）、佐藤氏（JICA）、平田事務 局長、日下野総務補佐、吉田調査員。				
25	電気電子部会（日比賢一郎部会長）開催/日 メルコスール EPA 準備タスクフォースが立 ち上がり勉強会が実施されていることをう け、電気電子業界における EPA の影響等につ き意見交換が行われた。/参加者（敬称略、 順不同）日比賢一郎部会長（ソニー）、三井 和美副部会長（エプソン）、溝口直人（NEC）、 大塚順（CANON）、伊藤聖治（コニカミノル タ）、岩井雄二（ソニー）、芦刈宏司（ブラ ジル三井物産）、二宮康史（ジェトロサンパ ウロ事務所）、中富瑤介副領事（サンパウロ 総領事館）、平田藤義事務局長（会議所事務 局）、日下野成次（同）、大角総丙（同）、 吉田章則（同）、近藤千里（同）				

26	日メルコスールEPA 準備タスクフォースの企画メンバーによるワーキンググループ会合を開催、次回タスクフォース会合の内容や会員企業宛てに実施を想定するEPAに関する意識調査等について討議を行った。参加者は、芦刈宏司（ブラジル三井物産／日伯経済交流促進副委員長）、二宮康史（ジェットロサンパウロ／企画戦略副委員長）、佐久間太郎（双日ブラジル／政策対話副委員長）、櫻井淳（伯国三菱商事／政策対話副委員長）、在サンパウロ総領事館からオブザーバーとして、中富瑤介副領事、中野直樹副領事、会議所事務局から平田藤義事務局長、日下野成次総務補佐、近藤千里アシスタント。 日本貿易振興機構（JETRO）サンパウロ事務所主催の第5回中南米知財セミナー開催。講師はJETRO サンパウロ事務所の岡本正紀知的財産権部長が務めた。	20 人			
27					
28	土曜日				
29	日曜日				
30	振替休日				

2018 年 5 月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01	メーデー				
02					
03	政策対話委員会（村田俊典委員長）労働ワーキンググループ会合開催/参加者は、山崎一郎氏（グループ長、ブラジル味の素）、上床憲司氏（伊藤忠ブラジル）、加藤周平氏（南米新日鉄住金）、高橋良明（ホンダサウスアメリカ）、成田智哉氏（ブラジルトヨタ）、山内悠輝氏（損保ジャパン日本興亜）、森雄太氏（丸紅ブラジル）、佐藤智哉氏（ブラジル住友商事）、前田太輔氏（東レブラジル）、佐藤ジルセウ氏（Fator 弁護士事務所）、ダグラス・マイア氏（Fator 弁護士事務所）、政策対話委員会から佐久間太郎副委員長（双日ブラジル）、柳本安紀委員（双日ブラジル）、そして事務局からは吉田章則調査員が参加				
04					
05	土曜日				
06	日曜日				
07	政策対話委員会の栗屋聡委員長からバトンタッチした村田俊典委員長は、柳本安紀委員と会議所を訪問、政策対話委員会の進捗と今後の活動について、平田事務局長及び吉田調査員と意見交換				
08	渉外広報委員会（平川 広之委員長開催/2008年立上されたサイト内部ストラクチャーの劣化、PDF 資料のリンク先不具合、データーキャパシティ問題、無防備なハッカー対策、フェイスブック活用、経済情報に特化したニュース共有サービス活用、会員限定ページの作成、写真掲載許可などについて活発な意見交換が。参加者は渉外広報委員会から景山副				

	委員長（ブラジルトヨタ社）、山本副委員長（ジェトロ）、井上副委員長（Ubik do Brasil）、和田氏（EKOdesign&interactive）、商工会議所から平田事務局長、日下野総務担当、近藤秘書、前田アシスタント、大角編集担当。 今年3回目の運輸サービス部会（矢澤 吉史 部会長）開催。相互啓発委員会（松崎治夫委員長）との共催による2018年4月6日（金）及び7日（土）、25人が参加しセアラ州経済特区見学会報告。参加者は矢澤部会長（NTT ブラジル）、吉田副部会長（日本郵船ブラジル）、稲垣副部会長（ブラジル日本航空）、村田氏（鈴与）、原島氏（日通）、鈴木氏（ALATUR JTB）、金子氏（K-Line）、木村氏（NTT ブラジル）、堤氏（ソニブラ）、井上氏（UBIK）、大胡氏（MOL）、高野氏（Quickly Travel）、大久保氏（ジェトロサンパウロ事務所）、中野領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、日下野総務担当、吉田調査員、近藤秘書、大角編集担当				
09					
10	日メルコスール EPA 準備タスクフォースの企画メンバーによるワーキンググループ会合/次回タスクフォース会合の内容や会員企業宛てに実施を想定する EPA に関する意識調査等について討議を行った。 参加者は、芦刈宏司（ブラジル三井物産/日伯経済交流促進副委員長）、二宮康史（ジェトロサンパウロ/企画戦略副委員長）、佐久間太郎（双日ブラジル/政策対話副委員長）、櫻井淳（伯国三菱商事/政策対話副委員長）、会議所事務局から平田藤義事務局長、日下野成次総務補佐、近藤千里アシスタント。				
11					
12	土曜日 第48回カマラゴルフ大会がサンパウロ PL ゴルフクラブで盛大に開催/優勝は ESAKA 様 (CIA IGUAÇU DE CAFÉ) が Lily 39・Pansy 45、HC 20、NET 64 のスコアで獲得、2位には OTAKI 様 (CONSTRUTORA HOSS)、3位には MURATA 様 (SUZUYO LOGISTICS)	38 人			PL ゴルフクラブ
13	日曜日				
14					
15	日メルコスール EPA 準備タスクフォース（日伯経済合同委員会、企画戦略委員会、政策対話委員会 合同企画）第4回会合/（参加者）※順不同、敬称略野口 泰 在サンパウロ日本国総領事、上田 基仙 同領事、中富 瑤介 同副領事 大久保敦（ジェトロサンパウロ/企画戦略委員長）、芦刈宏司（ブラジル三井物産/日伯経済交流促進副委員長）、二宮康史（ジェトロサンパウロ/企画戦略副委員長）、佐久間太郎（双日ブラジル/政策対話副委員長）、大塚未涼（ブラジル三井物産/政策対話委員）米長浩（ブラジルトヨタ）、土門翔平（ブラジルトヨタ）、新保博茂（デンソーブラジル/自動車副部会長）、小西輝紀（アイシン）、植田真五（三菱重工/機械金属部会長）、羽田徹（日曹ブラジル/化学品部会長）、村松正美（パイロットペン/化学品副部会長）、関 宏道（ブラジル味の素/食品副				

	部会長)、山崎一郎(ブラジル味の素)、矢澤吉史(NTT ブラジル/運輸サービス部会長)、吉田信吾(NYK/運輸サービス副部会長)、日比賢一郎(ソニー/電気電子部会長)、岩井祐治(ソニー)、水口直人(NEC)、猪股淳(伊藤忠/貿易部会長)、的部俊英(島津製作所/貿易副部会長)、長野昌幸(ブラジル三井住友海上/金融部会)、西口阿弥(EY/コンサルティング部会長)、岩瀬恵一(ジェトロサンパウロ事務所次長) カマラ事務局: 平田藤義事務局長、吉田章則調査員、近藤千里アシスタント				
16	日メルコスール EPA 準備タスクフォースの企画メンバーによるワーキンググループ会合/参加者は、芦刈宏司(ブラジル三井物産/日伯経済交流促進副委員長)、二宮康史(ジェトロサンパウロ/企画戦略副委員長)、佐久間太郎(双日ブラジル/政策対話副委員長)、櫻井淳(伯国三菱商事/政策対話副委員長)、大塚未涼(ブラジル三井物産/政策対話委員)、事務局から平田藤義事務局長、近藤千里アシスタント 機械金属部会(植田信五部会長)を開催、会議所内に日メルコスール EPA 準備タスクフォースが立ち上がり勉強会が実施されていることをうけ、機械金属業界における EPA の影響等につき意見交換/参加者(敬称略、順不同)植田信五部会長(三菱重工)、馬場英知副部会長(KOBELCO)、保前英治(メタルワン)、山田佳宏(三菱重工)、池辺和博(日立サウスアメリカ)、磯部則和(IKO)、阿部康浩(川崎重工)、岡田敏郎(コマツブラジル)、岡本明(MMC メタル)、永田慎太郎(MMC メタル)、二宮康史(ジェトロサンパウロ次長)、上田基仙 在サンパウロ日本国領事、平田藤義事務局長(会議所事務局)、吉田章則(同)、近藤千里(同)				
17	日 伯 法 律 委 員 会 (蔵掛 忠明) の 5 月 月 例 会 / Licks Advogados アンチトラスト部門の LUCIANA MARTORANO パートナーは、❝コンペチターとのカルテル形成に繋がる情報交換について❞、Mattos Filho (Mattos Filho, Veiga Filho, Marrey Jr. e Quiroga Advogados) の GABRIELA SILVA DE LEMOS パートナーは、❝消費財に関する社会統合基金/社会保険融資納付金 (PIS/COFINS) に関するクレジットについて❞、PwC Brasil 税制担当の EVANY OLIVEIRA 取締役は、サンパウロ州補足法 SP 1320/2018 について❞、最後に Deloitte (Deloitte Touche Tohmatsu) 税制担当の LUÍS FERNANDO LOPES CIBELLA シニアマネージャーは、❝宛先不明の輸入製品に関する捜査について❞それぞれ講演				
18	懇親昼食会/ブラジル産業財産庁 (INPI) の Luiz Otávio Pimentel 長官が講演	140 人			マクソウドホテル
19	土曜日 日系諸団体は河野太郎外務大臣の初来伯を祝い盛大に歓迎会/会議所から松永愛一郎会頭はじめ平田藤義事務局長、20 数名の会員企業が参加。				ブラジル日本文化福祉協会の貴賓室
20	日曜日 河野大臣は同日午後には国で開かれる G20 外相会議を前に日本の外交政策について基調講演/会議所からは松永会頭、土屋副会				ジャパンハウス

	頭、安田副会頭、蔵掛専任理事、長野専任理事、讃井専任理事、坂間監事会議長、平田事務局長が参加				
21					
22					
23	自動車部会（セルソ・シモムラ部会長）開催/企画戦略副委員長の二宮康史ジェトロサンパウロ事務所次長が、日メルコスール EPA に関する意識調査概要について説明/新保副部会長は、自動車並びに自動車部品関連の EU-メルコスール EPA 交渉状況として、EU 側並びにメルコスール側双方の関税撤廃期間やグレース・ピリオド、関税率、現調率、ドローバック制度存続などの双方の主張について説明、参加者はブラジル自動車業界や日系自動車・部品メーカーにおける EPA の影響等について活発な意見交換が行われた。参加者は新保副部会長（デンソーブラジル）、小西氏（AISIN AUTOMOTIVE）、安武氏（川崎モーター）、岡田氏（ホンダサウスアメリカ）、渡部氏（Nitto Denko）、寅田氏（TORATA）、米長氏（ブラジルトヨタ）、土門氏（ブラジルトヨタ）、浅羽氏（横浜ラバー）、大久保氏（ジェトロ）、二宮氏（ジェトロ）、上田領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、吉田調査員、近藤秘書、大角編集担当				
24	企業経営・地場企業推進委員会（ワグネル 鈴木委員長）の労働問題研究会開催/Ferreira Rodrigues Sociedade de Advogados の WOLNEI TADEU FERREIRA 代表パートナーは、テーマ『新労働法 どのような改正がすでに実施されているのか』、EYPeople Advisory Services 部の RENATA PORTO シニアマネージャーは、テーマ『新移民法』についてそれぞれ講演				
25	JICA 主催の日系病院連携協議会開催/メディカル分科会が協力したセッションには、日伯の官民関係者約 40 人が参加/会議所からは、メディカル分科会の高柳顕二郎部会長（シマズブラジル）、市川幸太郎副部会長（日本光電）、土屋功副部会長（パラマウントベッド）、三好貴志副部会長（テルモブラジル）、ダニエル・クーニャ副部会長代理（フジフィルムブラジル）、平田藤義事務局長をはじめ、会員企業メンバーが参加				JICA サンパウロ出張所
26	土曜日				
27	日曜日				
28					
29					
30					
31	Corpus Crist				

2018 年 6 月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01	振替休日				
02	土曜日				
03	日曜日				
04	日メルコスール EPA 準備タスクフォースの企画メンバーによるワーキンググループ会				

	合/メルコスール各国日系会議所会員企業宛てに実施した EPA に関する意識調査の集計取り纏めと、次回 6 月 14 日に予定されているタスクフォース第 5 回会合/FIESP との会合での協議内容や以降のスケジュール、また第 21 回日伯経済合同委員会での発表内容などについて討議を行った。参加者は、芦刈宏司（ブラジル三井物産/日伯経済交流促進副委員長）、二宮康史（ジェトロサンパウロ/企画戦略副委員長）、佐久間太郎（双日ブラジル/政策対話副委員長）、櫻井淳（伯国三菱商事/政策対話副委員長）、大塚未涼（ブラジル三井物産/政策対話委員）、事務局から平田藤義事務局長、日下野成次総務補佐、近藤千里アシスタント				
05					
06					
07	カワサキモータースブラジル（安武敬二社長）は、創立 10 周年記念式典開催/会議所から平田事務局長が参加 政策対話委員会（村田俊典委員長）インフラワーキンググループ会合開催/参加者は、斉藤顕生グループ長（JICA ブラジル）、池谷裕一 副グループ長（Deloitte）、讃井慎一氏（ブラジルみずほ銀行）、青山健太郎氏（MUFG バンク）、櫛引智雄氏（JBIC）、今川尚彦氏（戸田建設）、吉田幸司氏（KPMG）、幕田潤氏（TozziniFreire）、飯田俊太郎氏（ブラジル住友商事）、上杉謙一郎氏（ブラジル住友商事）、政策対話委員会から村田俊典委員長（双日ブラジル）、柳本安紀委員（双日ブラジル）、山本裕也委員（ジェトロサンパウロ）、ジェトロサンパウロから岩瀬恵一 次長、大使館から西川洋祐書記官、そして事務局からは、平田藤義事務局長、吉田章則調査員が参加。	200 人			
08	異業種交流委員会（長野 昌幸委員長）主催のサッカー元日本代表・呂比須ワグナー氏トークショー開催/進行役はサッカージャーナリストの大野 美夏氏が務めた。	55 人			
09	土曜日				
10	日曜日				
11	ブラジルみずほ銀行（讃井慎一社長）は開設 5 周年を記念して第 3 回「ブラジルみずほセミナー」を開催。/「ブラジルのマクロ経済について」を同行の Chief Strategist の Luciano Rostagno 氏、「ブラジルを含めた米州のマクロ経済について」みずほ総合研究所 ニューヨーク事務所所長の新形 敦 氏、「ブラジルの大統領選挙の行方、ブラジルの政治リスクについて」 Eurasia Group の Christopher Garman 氏の 3 人が講演。平田事務局長が参加。				
12	政策対話委員会（村田俊典委員長）労働ワーキンググループ会合開催、労働 WG の AGIR 提言書に関する 3 回目のアップデート作業を実施。参加者は、山崎一郎氏（グループ長、ブラジル味の素）、上床憲司氏（伊藤忠ブラジル）、加藤周平氏（南米新日鉄住金）、高橋良明（ホンダサウスアメリカ）、成田智哉氏（ブラジルトヨタ）、山内悠輝氏（損保ジャパン日本興亜）、田中峻氏（損保ジャパン）				

	日本興亜)、西口阿弥氏 (EY)、辻本希世氏 (ジェットロサンパウロ)、森雄太氏 (丸紅ブラジル)、前田太輔氏 (東レブラジル)、吉田幸司氏 (KPMG)、佐藤ジルセウ氏 (Fator 弁護士事務所)、ダグラス・マイア氏 (Fator 弁護士事務所)、総領事館から、上田基仙領事、そして事務局からは、平田藤義事務局長、吉田章則調査員が参加。				
13	ブラジル日本移民史料館 40 周年を記念する記念プロジェクト説明会開催/初めにブラジル日本文化福祉協会の松尾治副会長が開催挨拶、ブラジルトヨタ社の下村セルソ副社長がマスターズポンサー挨拶、MUFC バンクの木下誠頭取がスポンサー挨拶を行った。山下リジア氏、岩山明郎氏、榎原オラシオ氏、井上ジョン氏が史料館改装プロジェクトを紹介後、参加者に史料館を案内、史料館運営委員会の西尾ロベルト委員長が閉会挨拶を行った。会議所からは平田藤義事務局長や多数の会員が参加。 総務委員会に属する安全対策チームの打ち合わせ会議開催。出席者は総務委員会の井戸謙人氏と安全対策チームリーダーの竹森良平氏の他、会議所事務局からは平田藤義事務局長、日下野成次総務担当と前田カーナアシスタントが参加。				史料館 9 階
14	日メルコスール EPA 準備タスクフォース第 5 回会合で同連盟役員らと意見交換会/ザノット国際担当理事は「日メルコスール EPA 締結を焦点としたブラジルの国際化ビジョン」と題してプレゼン/ザノット国際担当理事は FIESP 側の見解を述べた。また会議所平田藤義事務局長は自らの企業経験を振り返り、貿易を自由化するにあたって慎重にステップを踏んでいくことが重要だと述べ、今後会議所メンバーとオープンな会合を設定していくことを提案し、ザノット国際担当理事は FIESP としても今後も会合を重ねる意向があることを明確にした。参加者は (順不同、敬称略) FIESP: José Ricardo Roriz Coelho 会長代行、Thomaz Zanotto 国際担当理事 在サンパウロ総領事館: 野口 泰在サンパウロ日本国総領事、上田基仙 同領事 商工会議所: 土屋信司 (ブラジル三井物産/日伯経済交流委員長)、大久保敦 (ジェットロサンパウロ/企画戦略委員長)、芦刈宏司 (ブラジル三井物産/日伯経済交流促進副委員長)、二宮康史 (ジェットロサンパウロ/企画戦略副委員長)、佐久間太郎 (双日ブラジル/政策対話副委員長)、櫻井淳 (伯国三菱商事/政策対話副委員長)、大塚未涼 (ブラジル三井物産/政策対話委員)、柳本安紀 (双日ブラジル/政策対話委員)、細谷浩司 (ブラジル日本通運/会議所理事会社)、米長浩 (ブラジルトヨタ/自動車部会)、土門翔平 (ブラジルトヨタ)、Francisco Garcia Reberti Filho (ブラジルトヨタ)、新保博茂 (デンソーブラジル/自動車副部会長)、小西輝紀 (アイシン)、竹内パウロ (ホンダサウスアメリカ/自動車部会)、Felipe Barbosa (ホンダサウスアメリカ/自動車部				サンパウロ工業連盟 (FIESP) エクゼクティブルーム

	会)、山田佳宏(三菱重工/機械金属副部長)、村松 正美(パイロットペン/化学品副部長)、Claudio Ogura(パイロットペン/化学品部会)、関 宏道(ブラジル味の素/食品副部長)、吉田信吾(NYK/運輸サービス副部長)、岩井祐治(ソニー/電気電子部会)、Rodrigues Thiago(ソニー/電気電子部会)、水口直人(NEC/電気電子部会)、猪股淳(伊藤忠/貿易部会長)、岡本将紀(損保ジャパン/金融副部長)、長野昌幸(ブラジル三井住友海上/金融部会)、岩瀬恵一(ジェトロサンパウロ事務所次長)、安藤萌(住友商事)、井戸謙人(MUFG)。カマラ事務局:平田藤義事務局長、日下野成次総務補佐、吉田章則調査員、近藤千里アシスタント				
15	メディカル分科会(高柳分科会会長)開催/今まで分科会が活動している ANVISA、INMETRO との政策対話についての進捗報告/日伯医療分野規制に関するセミナー、日系病院との連絡協議会のフォローアップ、ANVISA 案件とうメディカル専門のコンサルや弁護士の活用、またサンパウロ日本祭りでサンタクルーズ病院が担当しているショールームプロジェクトの説明/参加者は、高柳分科会長(島津製作所)、市川副分科会長(日本光電)、高橋副分科会長代理(パラマウントベッド)、塩田副分科会長代理(富士フイルム)、小松氏(HOSS 建設)、朝倉氏(カネカ)、山田氏(オムロン)、板垣氏(パナメディカル)近藤氏(タカラベルモント)、柳澤氏(サンタクルーズ病院)、岩瀬氏(ジェトロサンパウロ)、辻本氏(ジェトロサンパウロ)、佐藤氏(JICA サンパウロ)、上田領事(サンパウロ総領事館)、平田事務局長、吉田調査員。				
16	土曜日				
17	日曜日 ブラジル日本文化福祉協会(以下文協:呉屋ハルミ会長)とブラジル仏教連合会が主催、ブラジル日本移民110周年記念祭典委員会共催の「開拓先亡者追悼大法要」/会議所を代表し安田篤副会頭(日伯交流委員長)が参加。				文協大講堂
18	文協と日伯司牧協会主催のブラジル日本移民110周年記念祭ミサ。土屋信司副会頭(日伯経済交流促進委員長)および平田藤義事務局長が出席/ミサでは日本語で楠 彰首席領事、山田康夫ブラジル日本都道府県連合会会長、菊池義治110周年実行委員長、ポル語で呉屋ハルミ ブラジル日本文化福祉協会会長、与儀昭雄サンパウロ日伯援護協会会長、大城ヨキオ日伯文化連盟協会会長、上原幸啓日本文化福祉協会名誉会長が各々共同祈願を行った。ニッケイ新聞の「移民の日特別号」に松永愛一郎ブラジル日本商工会議所会頭が特別寄稿。				サンゴンサーロ教会
19	ブラジル・レバノン商工会議所がレバノン総領事の歓迎会を開催 /レバノン系のジルベルト・カサビ氏(元科学技術、都市開発大臣、第50代サンパウロ市長)やジョン・カルロス・デ・ソウザ・メイイレス(略称:ジョン・カルロス・メイレイレス) 現サンパウロ州鉱山エネルギー局長等、約80名が参加。招				

	待を受けた平田事務局長は特に 2004 年 2 月 SP 州政府で経済開発局長時代、当会議所で講演下さったジョン・カルロス・メイイレレス氏と旧交を温めた。				
20	日伯インフラ協力会作業小部会開催/政策対話委員会は、インフラ WG で取りまとめている AGIR 提言書にある改善提案を行った。当会議所からは、村田政策対話委員長（双日ブラジル）、斉藤インフラ WG グループ長（JICA ブラジル事務所）、池谷インフラ WG 副グループ長（DELOITTE）をはじめ、WG メンバーを中心に参加した。				ブラジリア（於：企画省内）
21	日伯インフラ協力会作業小部会開催/当会議所からは、村田政策対話委員長（双日ブラジル）、斉藤インフラ WG グループ長（JICA ブラジル事務所）、池谷インフラ WG 副グループ長（DELOITTE）をはじめ、WG メンバーを中心に参加した。				ブラジリア（於：企画省内）
22	6 月の懇親昼食会開催、特別ゲストの Frederico Lamago 全国産業職業訓練機構（SENAI）国際シニアマネージャーは「職業訓練と技術イノベーション - ブラジル企業における新しいビジョン」と題して講演。	120 人			インターコンチネンタルホテル
23	土曜日				
24	日曜日				
25					
26					
27					
28	ジェトロサンパウロ事務所（大久保敦所長）主催の今年下半期に予定されているパラグアイへのビジネスミッション派遣についての意見交換会開催。ジェトロサンパウロ事務所の久保敦所長並びに辻本希世ダイレクター、商工会議所から平田藤義事務局長並びに日下野成次総務担当が参加。				
29	運輸サービス部会主催セミナーで意見交換会開催/矢澤 吉史部会長（NTT ブラジル）、平田藤義事務局長並びに日下野成次総務担当が参加。				
30	土曜日				

2018 年 7 月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01	日曜日				
02					
03	日メルコスールEPA 準備タスフォース第6回 会合/パラグアイ並びにアルゼンチン、南伯の日本商工会議所代表、経団連の大前孝雄企画部会長が参加/ 7 月 23 日、24 日東京での第 21 回日伯経済合同委員会開催を前に EPA 準備タスフォースの動き、今後のスケジュールなどについて意見交換/ 参加者リスト 野口 泰 在サンパウロ日本国総領事、上田基仙 同領事、大前孝雄（三井物産/経団連企画部会長）、木下泰臣（三井物産）、早川宜広（三井物産）、大久保敦（在パラグアイ日本商工会議所理事/ジェトロサンパウロ）				

	ロ)、山口尚(在亜日本商工会議所会頭/アルゼンチン三井物産)、市野健太郎(在亜日本商工会議所第2副会頭/アルゼンチン三菱商事)、和田好司(南伯日本商工会議所会頭/さわやか商会) タスクフォース:松永愛一郎(伯国三菱商事/会頭)、土屋信司(ブラジル三井物産/日伯経済交流促進委員長)、芦刈宏司(ブラジル三井物産/日伯経済交流促進副委員長)、二宮康史(ジェットロサンパウロ/企画戦略副委員長)、佐久間太郎(双日ブラジル/政策対話副委員長)、櫻井淳(伯国三菱商事/政策対話副委員長)、大塚未涼(ブラジル三井物産/政策対話委員)、柳本安紀(双日ブラジル/政策対話委員) 下村セルソ(ブラジルトヨタ/自動車部会長)、米長浩(ブラジルトヨタ)、土門翔平(ブラジルトヨタ)、竹内パウロ(ホンダサウスアメリカ/自動車部会)、小西輝紀(アイシン)、植田真五(三菱重工/機械金属部会長)、羽田徹(日曹ブラジル/化学品部会長)、村松正美(パイロットペン/化学品副部会長)、関 宏道(ブラジル味の素/食品副部会長)、矢澤吉史(NTT ブラジル/運輸サービス部会長)、吉田信吾(NYK/運輸サービス副部会長)、岩井祐治(ソニー)、水口直人(NEC/電気電子部会)、的場俊英(島津製作所/貿易副部会長)、小渕洋(ブラデスコ銀行/金融副部会長)、長野昌幸(ブラジル三井住友海上/金融部会)、西口阿弥(EY/コンサルタント部会長)、岩瀬恵一(ジェットロ・サンパウロ事務所次長) カマラ事務局:平田藤義事務局長、大角総丙編集長、日下野成次総務補佐、吉田章則調査員、近藤千里アシスタント				
04	ブラジル国際商業会議所 (ICC Brasil (サンパウロ))のDaniel Feffer 会長および Marcos Jorge de Lima 開発商工大臣は、業界・団体の関係者を招待、インダストリー4.0を国家の政策アゼンダと位置づけ、そのポータルとなる Hub i4.0 を立ち上げた。会議所から平田事務局長が出席/このイベントにはブラジル産業開発庁総裁の Guto Ferreira 氏も参加、マルコス大臣、ダニエル会長の挨拶に続き、インダストリー4.0の導入にあたってのブラジル企業の現状レベルやその推進状況、アグリビジネスへの応用、スタートアップの推進や人材育成について持論を力説、6月末に MDIC (マルコス大臣)はポルトガルとインダストリー4.0に関する協力覚書に署名した事を明らかにした。				
05	日伯法律委員会(蔵掛忠明委員長)並びにコンサルタント部会長(西口阿弥部会長)共催の2018年上期の税制変更セミナー開催/KPMG 労働・社会保障担当の Alexandre Haruno シニアマネージャーは” eSocial とデジタル簿記公共システムによる社会保障院納付金に関する記録並びに情報提供について講演。続いて GAIA SILVA GAEDE ADVOGADOS の Maurício Barros パートナーは、” サンパウロ州財務局「Nos Conformes」プログラムー納税者へのメリットについて講演。PWC の Orlando Frutuoso Dalcin シニアマネージャ	110 人			マクソウドホテル

	ーは、” サンパウロ州の制度変更に伴う商品流通サービス税（ICMS）一代行納税制度（ST）還付への影響について講演。DELOITTE (DELOITTE TOUCHE TOHMATSU) の Gustavo Amaral de Lucena は、” ブラジル反腐敗法導入後 4 年間の回顧および当国における経営とガバナンスに対する教訓について講演/後半トップの EY BRAZIL 社の Fábio Luís Florentino 間接税担当取締役は、” 補足法第 160/2017 号発行約 1 年後の納税者に対する具体的な影響について講演。TOZZINIFREIRE ADVOGADOS 税務担当の Rafael Balanin パートナーは、” デジタル財に対する課税について講演。PINHEIRO NETO ADVOGADOS の Giancarlo Chamma Matarazzo パートナーは、” 法人所得税及び利益に対する社会納付金の補償に係る法令の違憲性について講演。TRENCH, ROSSI E WATANABE ADVOGADOS の Paulo Roberto Gomes de Carvalho シニア弁護士は、” 法令第 13.670/2018 号（従業員給与額の納付率免税中止などについて講演。				
06					
07	土曜日				
08	日曜日				
09	護憲革命記念日				
10					
11					
12					
13	政策対話委員会村田委員長は、課税、通関、労働ワーキンググループグループ長と打ち合わせ会合を開催/参加者：政策対話委員会：村田委員長、柳本委員 課税 WG：古本グループ長 通関 WG：森田副グループ長 労働 WG：山崎グループ長 カマラ事務局：平田事務局長、吉田調査員				
14	土曜日				
15	日曜日				
16					
17					
18					
19	企業経営・地場企業推進委員会(ワグネル 鈴木委員長)の労働問題研究会開催/ Machado Meyer (Machado Meyer Sendacz e Opice Advogados) の João Batista Pereira Neto パートナーは「労働組合費支払い」について、Newland Chase (Assessoria Técnica Atene) の Daniela Lima 取締役並びに Simone Pinheiro マネージャーは「新移民法」についてそれぞれポルトガル語で講演。 筑波大学日本留学フェア参加機関との交流会/主催者である筑波大学ベントン副学長、大根田サンパウロオフィス所長の挨拶の後、意見交換/商工会議所からは平田藤義事務局長が参加した。会議所と筑波大学は 2015 年、連携・協力に関する覚書を署名している。	46 人			
20	7 月の定例懇親昼食会は、国家輸出加工区審議会の Thaise Dutra 局長が講演/特別ゲストとして、会議所での講演が 3 回目となる国家輸出加工区審議会（CZPE）の Thaise Dutra 局長、リオ・デ・ジャネイロ州経済開発局の	120 人			チボリホテル

	Paulo Renato Marques 次長、リオ州国際関係局の Bruno de Queiroz Costa 次長、サンパウロ州モジ・ダス・クルゼス市の Marcus Melo 市長、モジ市のペドロ・コムラ議長、Prumo Logística 社の José Magela Bernardes CEO、明治大学の小林正美副学長並びに同商学部の中林真理子教授が紹介された。				
21	土曜日				
22	日曜日				
23	第 21 回日伯経済合同委員会/飯島 彰己 経団連日本ブラジル経済委員長、ルイス・エデュアルド・オソリオ Vale サステナビリティおよび組織関係担当役員、カルロス・マリアーニ・ビッテンクール FIRJAN 副会長 (日伯戦略的経済パートナーシップ賢人会議ブラジル側座長)、三村明夫 日伯戦略的経済パートナーシップ賢人会議日本側座長、ホブソン・ブラガ・デ・アンドラーデ ブラジル全国工業連盟(CNI)会長、中前 隆博 外務省州南米局長、アンドレ・コレア・ド・ラーゴ 駐日ブラジル大使の順で挨拶、特別セッションの日伯経済の現状と展望では ジョゼ・アウグスト・フェルナンデス CNI 政策戦略部長、星 文雄 三井住友銀行顧問、小林 真 三菱UFJ 銀行常務執行役員の通り進行。会議所からは松永愛一郎会頭の他、土屋信司 日伯経済交流促進委員長や、CNI 側からの参加者申込みをした佐伯ジョージ(Saeki Advogados/会議所顧問弁護士)、平田藤義事務局長、また、Frederico Lamego Senai/CNI 国際部長、Emiliano Botelho CAMPO 社社長、坂本エドアルド ANA ブラジル担当ディレクター、AVANCE 社の片山サラ営業担当、佐伯弁護士事務所の鍋島・黒田・ユリ弁護士、トヨタ自動車海外渉外部米州グループのアンジェラ・マスオカ氏など、平田事務局長の知人も多数参加した。				経団連会館(国際会議場)
24	第 21 回日伯経済合同委員会				経団連会館(国際会議場)
25	第 12 回日伯貿易投資促進・産業協力合同委員会(貿投委)を開催/官民セッションでは大前孝雄 経団連日伯経済委員会企画部会長、竹下幸治郎 JETRO 海外調査部主幹、今浦陽恵 特許庁国際協力課地域協力室長、JICA の吉田氏(元ブラジル勤務)、ブラジル側は José Augusto Coelho Fernandes CNI 政策&戦略理事、Constanz Negri Biasutti CNI 通商政策部長、Margarete Gandini 自動車輸送機器部長等が発表を行った。 食品部会(黒崎正吉部会長)開催/参加者は黒崎部会長(味の素)、秋元副部会長(キッコーマン)、関副部会長(味の素)、植山氏(味の素)、江坂氏(イグアスコヒー)、小野沢氏(荏原製作所)、高橋氏(ハラルド)、大宮氏(キッコーマン)、五十嵐氏(キッコーマン)、平林氏(三菱商事)、和久津氏(ナガセ)、田島氏(NH FOODS)、安田氏(日清食品)、緑川氏(高砂香料)、菊池氏(高砂香料)、美馬氏(ヤクルト)、根本氏(ヤクルト)、徳永氏(ヤクルト)、大田書記官(大使館)、植田領事(サンパウロ総領事館)、大久保氏(ジェトロサンパウロ)、二宮氏(ジ				経団連会館(国際会議場)

	ェトロサンパウロ)、山本氏(ジェトロサンパウロ)、吉田調査員 運輸サービス部会(矢澤 吉史部会長)開催/参加者は吉田 副部会長(日本郵船ブラジル)、稲垣 副部会長(ブラジル日本航空)、原島氏(日通)、内村氏(ブルーツリーホテル)、木村氏(NTT do Brasil)、吉澤氏(NTT Docomo)、山田氏(クイックリートラベル)、井上氏(UBIK)、江上氏(WEC)、小宮氏(ツニブラ)、堤氏(ツニブラ)、宮川氏(Ocean Network)、上田領事(サンパウロ総領事館)、吉田調査員、大角編集担当				
26	化学品部会による日メルコスールEPAに関する意見交換会開催/出席者は、羽田部会長(日曹ブラジル)、村松副部会長(パイロットペン)、鎌倉副部会長(スリーボンド)、青木副部会長(住友化学)、高島氏(伯国三菱商事)、田中氏(三井化学)、佐々木氏(三井化学)、設楽氏(日産化学)、谷山氏(ロート製薬)、平池氏(東レ)、尾崎氏(K-Iケミカル)、二宮氏(ジェトロサンパウロ/企画戦略副委員長)、中野副領事(サンパウロ総領事館)、事務局から大角編集長、日下野総務補佐、吉田調査員、近藤アシスタント 平田事務局長はラテンアメリカ協会を訪問、同協会幹部の方々と大所高所の視点から忌憚のない意見交換を行なった。一連の合同委員会(経団連/CNI&貿投委)や同協会および当会議所活動のあり方また今後のチャレンジ課題および今後の日伯関係強化の展望等について往年の大先輩達と旧交を温めながら語り合った。棟方直比古常務理事・事務局長、佐々木専務理事(元ブラジル日本商工会議所常任理事)、桜井敏浩常務理事・会報編集人、桜井梯司常務理事(元ブラジル日本商工会議所常任理事兼コンサルタント部会長)、工藤章理事(元ブラジル日本商工会議所会頭)、平田事務局長が参加した。				
27	5年後を目途に出版計画している現代ブラジル事典の予備構想会議開催/小池立命館大学教授の取り計らいで堀堀坂上智大教授、幡谷上智大教授、桜井敏浩ラテンアメリカ協会常務理事(徳倉建設株式会社特別顧問-国際事業担当)等、ラテンアメリカ事情に造詣深いそうそうたる執筆陣が出席。会議所から平田藤義事務局長が参加した。 今年2回目の金融部会(安田 篤部会長)開催/参加者は安田 部会長(Sompo Seguro S.A.)、小淵副部会長(Banco Bradesco)、岡本副部会長(Sompo Seguro S.A.)、小池氏(Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A.)、讃井氏(みずほ銀行)、長野氏(三井住友保険)、津田氏(Banco Bradesco)、金子氏(ブラジル三菱東京UFJ銀行)、石川氏(トヨタ銀行)、櫛引氏(JBIC)、上田領事(サンパウロ総領事館)、吉田調査員、大角編集担当。				東京神田市内のレストラン
28	土曜日				

29	日曜日				
30					
31	政策対話委員会（村田俊典委員長）労働ワーキンググループ（山崎一郎グループ長）主催の「新移民法の概要」セミナー開催。講師はEYの西口阿弥パートナー/諸岡朱美シニアマネージャーRenata Porto シニアマネージャー	55 人			

2018 年 8 月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01	貿易部会（猪股 淳部会長）/8 月 23 日に開催される 2018 年下期の業種別部会長シンポジウム発表資料作成/	10 人			
02	FIESP 国際通商部（DEREX）の Zanotto 理事と意見交換/7 月 23 日～25 日に亘って開催された日伯経済合同委員会やMETI/MDIC 主催の貿易投資促進・産業協力合同委員会の成果等、特に日・メルコスール EPA に焦点をあてて懇談/土屋日伯経済交流促進委員長と平田事務局長が参加 建設不動産部会（今川尚彦部会長）/2018 年下期の業種別部会長シンポジウム発表資料作成	10 人			
03	コンサルタント部会（西口 阿弥部会長）開催/2018 年下期の業種別部会長シンポジウム発表資料作成	10 人			
04	土曜日				
05	日曜日				
06					
07	2018 年第 2 四半期の業務・会計監査開催/監事会からカロリーナ・サカマ監事会議長（PwC）、ウーゴ・アマノ監事（BDO Brazil）、マリオ・佐藤監事（Global Link）、また財務委員会から 廣瀬 量哉副委員長（ブラジルみずほ銀行）並びに 松本 智仁副委員長（丸紅ブラジル）、また Orgatec（Organização Técnica Contábil）の Eduardo Hidaka 氏、Marhi Chujo 氏が参加 環境委員会（植田 真五委員長）開催/今年下半期の環境委員会主催による見学会やセミナー開催について意見交換	8 人			
08	日メルコスールEPA 準備タスクフォースの企画メンバーによるワーキンググループ会合を開催、第 21 回日伯経済合同委員会のフィードバックや今後の活動予定などについて討議を行った。/参加者は、芦刈宏司（ブラジル三井物産/日伯経済交流促進副委員長）、二宮康史（ジェトロサンパウロ/企画戦略副委員長）、佐久間太郎（双日ブラジル/政策対話副委員長）、櫻井淳（伯国三菱商事/政策対話副委員長）、大塚未涼（ブラジル三井物産/政策対話委員）、事務局から平田藤義事務局長、日下野成次総務補佐、近藤千里アシスタント				

	電気電子部会（日比賢一郎部会長）開催/2018 年下期の業種別部会長シンポジウム発表資料作成	14 人			
09	運輸サービス部会（矢澤 吉史部会長）開催/2018 年下期の業種別部会長シンポジウム発表資料作成 日 伯 法 律 委 員 会（蔵掛 忠明）の 8 月 月例会/“最高裁におけるアニエンビー判決後の社会統合基金/社会保険融資納付金（PIS/COFINS）クレジット” . 講師は Pinheiro Neto Advogados の LEONARDO AUGUSTO BELLORIO BATTILANA パートナー、“個人情報保護令の見通し” . 講師は Kasznar Leonardos Advogados の PEDRO PAULO MACHADO VILHENA NETO コーディネーター、“企業に対する税法コンプライアンスの重要性” . 講師は BDO Brazil 税法担当の JUAN CARLOS HERRERA マネージャー、最後にテーマは“省令 CAT 42/2018 による ICMS-ST 償還の規律” について、. サンパウロ州財務局の ARTUR GOMES DA SILVA 税務監査が講演	19 人 57 人			
10					
11	土曜日				
12	日曜日				
13	2018 年下期の業種別部会長シンポジウム案内のため 2018 年 8 月 13 日午前に企画戦略委員会の大久保敦委員長、平田藤義事務局長が邦字新聞社のサンパウロ新聞社並びにニッケイ新聞社を訪問				
14	自動車部会（下村セルソ部会長）開催/2018 年下期の業種別部会長シンポジウム発表資料作成 化学品部会（羽田 徹部会長）開催/2018 年下期の業種別部会長シンポジウム発表資料作成	24 人 21 人			
15	政策対話委員会（村田委員長）は、15 時～と 16 時～、産業競争力強化・中小企業育成、インフラワーキンググループグループ長と打ち合わせ会合を開催/参加者： 政策対話委員会：村田委員長、柳本委員 産業競争力強化・中小企業育成 WG：パウログループ長、フェリペ氏、インフラ WG：斉藤グループ長、カマラ事務局：平田事務局長、吉田調査員 繊維部会（大島 一仁部会長）開催/繊維部会メンバー各社の近況報告/参加者は大島部会長（クラシキ）、豊田 明生副部会長（ユニチカ）、脇田副部会長（日清紡）、辻氏（YKK）、大谷氏（東レ）、平池氏（東レ）、南村氏（東洋紡）、横山氏（オーミ）、大角編集担当	9 人			
16	企業経営・地場企業推進委員会（ワグネル 鈴木委員長）の労働問題研究会開催/Dannemann Siemsen Advogados の MARINA INÊS FUZITA KARAKANIAN パートナーは、『工業所有権とブラジル産業財産庁（INPI）に於ける契約の現状について』、Souto Correa Advogados の CLARISSA YOKOMIZO パートナー及び JOEL GALLO パートナーは、『従業員並びに委託企業による工業所有権取得について』それぞれ	30 人			

	講演				
17	8月の定例懇親昼食会/宮腰 光寛内閣総理大臣補佐官は、「日本の農林水産物・食品」/MDICのMARGARETE GANDINI 自動車輸送機器部長は、テーマ「ROTA 2030」について、それぞれ講演 宮腰総理補佐官（衆議）と主要な食品企業代表者等が懇談/食品関係企業5社の代表者（黒崎正吉社長/会議所食品部会会長（ブラジル味の素）、島田永真会長（ヤクルト）、田島喬介社長（NH Foods（日本ハム））、安田隆行副社長（日清フーズ）、平林靖裕部長（伯国三菱商事））等と精力的に意見交換を行った。この意見交換会には農林水産省食料産業局輸出促進課の遠藤 諭戦略実行第2係長（元在サンパウロ総領事館副領事）が同補佐官に随行、JETROの入野泰一理事、中島伸浩主幹、大久保敦 JETRO サンパウロ所長、会議所から平田藤義事務局長が参加	130 人			インターコンチネンタルホテル
18	土曜日				
19	日曜日				
20	メディカル分科会（高柳分科会会長）開催/参加者は、高柳分科会会長（島津製作所）、市川副分科会長（日本光電）、土屋副分科会長（パラマウントベッド）、三好副分科会長（テルモ）、塩田副分科会長代理（富士フィルム）、水谷氏（パラマウントベッド）、板垣氏（パナメディカル）、岩瀬氏（ジェトロサンパウロ）、辻本氏（ジェトロサンパウロ）、上田領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、吉田調査員				
21	政策対話委員会（村田委員長）労働ワーキンググループ（山崎グループ長）会合開催/2018年労働WG運営方針案について意見交換/参加者：労働WG：山崎グループ長（ブラジル味の素）、上床氏（伊藤忠ブラジル）、政策対話委員会：柳本委員（双日ブラジル）、カマラ事務局：平田事務局長、吉田調査員				
22					
23	総務委員会（木下 誠委員長）並びに企画戦略委員会（大久保 敦委員長）共催の2018年下期の業種別部会長シンポジウム開催/川邊純子 城西大学副学長 は、テーマ：在外日本人商工会議所の活動 ―アジアを中心に―をテーマに基調講演/講評は在サンパウロ日本国総領事館の野口 泰総領事/コメントは在ブラジル日本国大使館の山中 修公使/在ブラジル日本国大使館の真鍋 尚志公使は着任挨拶。	210 人			マクソウドプラザホテル
24	平成30年度外務大臣表彰伝達・祝賀式/今回団体として受賞したのは当会議所の長い歴史の中で初めての快挙。受賞理由は『ブラジル日本商工会議所は、1940年日伯貿易の拡大に伴い設立され、今日に至るまで進出する日本企業の事業活動を後押ししている。ウジミナス製鉄所をはじめ、セニブラ、アマゾンアルミ等、伯への多大な貢献となった日伯合同プロジェクトや伯の日本デジタルテレビ方式採用、両国間の社会保障二重払い防止協定締結の一翼を担った。また近年は、日伯経済合同委員会等にて、伯ビジネス環境における障壁を取り除くべく伯政府に対し提言を				総領事公邸

	行うなど、日伯経済関係及び友好親善の促進に貢献している。』であった。/松永愛一郎会頭が会議所を代表し受賞/平田事務局長が参加。				
25	土曜日 第49回カマラゴルフ開催/優勝は ITO 様 (KONICAMINOLTA) が Lily 44・Pansy 45、HC 29、NET 60 のスコアで獲得、2 位には SHITARA 様 (NISSAN CHEMICAL)、3 位には TANIGUCHI 様 (IDL EXPRESS) が入りました。また、ベストグロス賞は HIRAMATSU 様 (SUMITOMO CORPORATION) が Lily 41・Pansy 40、GROSS 81 で獲得されました。	41 人			PL ゴルフクラブ
26	日曜日				
27	渡辺総務審議官が進出日本企業代表者等と意見交換/参加者は総務省の渡辺克也 総務審議官、西野寿律 国際戦略局国際協力課企画官、木村裕明 情報流通行政局放送技術課技術企画官、在ブラジル日本国大使館の山田彰大使、在サンパウロ日本国総領事館の野口泰総領事、上田基仙 経済担当領事、大久保敦 (ジェトロ・サンパウロ所長) の他、藏掛忠明 (丸紅ブラジル・社長)、鈴木ワグネル (ホス建設・社長)、木下誠 (MUFG バンク・ブラジル頭取)、讃井慎一 (ブラジルみずほ銀行・CEO)、長野昌幸 (ブラジル三井住友海上・社長)、村田俊典 (双日ブラジル・会長)、松崎治夫 (ブラジル住友商事・社長)、平田藤義 (ブラジル日本商工会議所事務局長)。				サンパウロ総領事公邸
28					
29					
30					
31					

2018 年 9 月 活 動 報 告 書

日	内容 (要約)	参加人数	講師	参加費	備考
01	土曜日				
02	日曜日				
03	メディカル分科会は ANVISA との第 2 回政策対話会合を開催/参加者：高柳分科会長 (島津製作所)、フェリペ・シルバ氏 (島津製作所)、塩田副分科会長代理 (フジフイルム)、マルシオ・グッディ氏 (フジフイルム)、土屋副分科会長 (パラマウントベッド)、水谷氏 (パラマウントベッド)、サブリーナ・ジャルジン氏 (日本光電)、板垣氏 (パナメジカル)、朝倉氏 (カネカ)、ダニエラ・山内氏 (GSI クレオス)、ジェトロサンパウロ：岩瀬次長、辻本ダイレクター、金子アシスタント、在ブラジル日本大使館：藤原書記官				ブラジリアの国家衛生監督庁 (ANVISA) 本部
04	企業経営・地場企業推進委員会 (鈴木ワグネル委員長) 主催の『ブラジル労働改正法』セミナー開催。Fator 法律事務所の佐藤ジルセウ弁護士が日本語、ダグラス・マイア弁護士がポルトガル語で説明。前半のセミナーは、佐藤ジルセウ弁護士とダグラス・マイア弁護士が労働改正法の対象や影響、法的効力、組合協定、組合協約、労働裁判手続法について	60 人			

	説明した。後半は佐藤ジルセウ弁護士が年次有給休暇の分割、合意解雇、解雇手続きにおける組合承認の免除、組合費の義務的徴収の免除、勤務時間の振替・相殺、テレワーク制度、パート・タイム制度、フリーランス労働者の契約などについて解りやすく説明				
05					
06					
07	独立記念日				
08	土曜日 林禎二大臣官房参事官(経済局兼中南米局)と日本の経済連携協定(EPA)の取組状況や日メルコスール EPA 協定およびブラジルのビジネス環境等々について意見交換。意見交換には野口泰 在サンパウロ日本国総領事、上田基仙 経済担当領事、会議所から土屋信司 日伯経済交流促進委員長、芦刈宏司 日伯経済交流促進副委員長/日メルコ EPA 準備タスクフォース WG、また事務局から平田藤義事務局長が参加した。				
09	日曜日				
10					
11	政策対話委員会(村田俊典委員長)労働ワーキンググループ会合が開催。「2018年10月大統領選挙」をテーマに議論、討論を行なった。参加者は、山崎一郎氏(グループ長、ブラジル味の素)、景山和行氏(副グループ長、ブラジルトヨタ自動車)、上床憲司氏(伊藤忠ブラジル)、加藤周平氏(南米新日鉄住金)、芝間崇史氏(コマツブラジル)、成田智哉氏(ブラジルトヨタ自動車)、佐藤智哉氏(ブラジル住友商事)、大谷直之氏(東レブラジル)、吉田幸司氏(KPMG)、政策対話委員会から、柳本安紀委員(双日ブラジル)、総領事館から、上田基仙領事、そして事務局からは、吉田章則調査員が参加した。 日伯法律委員会(蔵掛忠明委員長)主催の「ブラジル個人情報保護法の概要セミナー」開催。Motta Fernandes Advogados の Fernando Stacchini 弁護士は、英語で今年8月14日に大統領に承認され、2020年2月から施行予定の個人情報保護法の概観、全体像、適用範囲や対象、主要な概念の定義として管理者、処理者、オフィサー、監督機関について説明。柏 健吾弁護士は、日本語で個人情報保護法のオフィサーの選任、データマッピング、内部規制及びセキュリティ対策確認、プライバシーポリシー及び契約の確認、プライバシーデザイン、個人情報保護のインパクトレポート作成、個人情報の取扱記録、GDPRに関するガイドライン、よくある質問について解説。	60人			
12	ジェトロサンパウロ事務所(大久保敦所長)主催の第3回中南米 IPG 会合。国税庁サンパウロ税関エンフォースメント部門のアラン・トウェルセイ主任が「ブラジル税関による知財エンフォースメント」と題して、ブラジル税関の組織、知的財産に関する経済規則、公安、社会保護、国際機関との連携、知的財産侵害に対する法的救済、模造品問題や対策、各港湾や模造品横行しているマーケット現状、模造品のインターネット販売に対する対策などについて説明。IPG 会員企業キヤ	30人			

	ノン社に 15 年勤務後コンサルタントを行っているデービッド氏は、キャノン社の歴史、事業内容、保有パテント数やパテント保護対策、対策オペレーション組織やポリシー、カスタマーとの信頼構築関係、パテント侵害製品や現状紹介、各国における知財対策や教育実施、関係機関との連携などについて説明				
13	日メルコスール EPA 準備タスクフォース WG 会合を実施し、次回 21 日開催予定の第 7 回タスクフォース会合の講演内容などにつき協議を行った。参加者は、芦刈浩司 日伯経済交流促進副委員長、櫻井淳 政策対話副委員長、佐久間太郎 政策対話副委員長、大塚未涼 政策対話委員、事務局から日下野成次 総務補佐、近藤千里 アシスタント。 ブラジル商工サービス省 (MDIC) の局長クラス、イゴール・カルベット氏やタイーゼ・ドゥトラ氏および同省所管産業開発庁 (ABDI) 総裁のルイス・アウグスト・フェレイラ氏また外務省所管の APEX (貿易促進庁の略: テメル政権下、外務省へ移管) 貿易促進部長等が年間 25 万台を生産する追浜工場を見学。見学会にはセアラ州の産業政策局長、セザール・リベイロ氏、輸出加工区 (ZPE) 総裁マリオ氏に加え、会議所から平田事務局長が参加。 日本貿易振興機構 (JETRO) は 13 日午後、企業のビジネス展開に役立つ最新通商産業政策と題しセミナーを開催した。セミナーはブラジルの商工開発省 (MDIC)、輸出投資振興局 (APEX)、産業開発庁、駐日ブラジル大使館が共催、MDIC や JETRO サンパウロ事務所からの要請を受け当会議所が後援する形で開催、会議所から平田事務局長が参加、最後のネットワーキングのセッションでブラジルの将来性を説き企業進出を促した。セミナーは『ブラジルの経済情勢と通商産業政策、そして MDIC の役割』、『ABDI および APEX の役割』、『Rota 2030 概況』、『イノベーション政策』、『輸出加工区 (ZPEs) 概況』から構成され各々、イゴール・カルベット開発産業競争力局長、ルイス・アウグスト・フェレイラ ABDI 総裁/リカルド・サンタナ APEX 投資部長、リカルド・バストス ブラジル自動車工業会 副会長、ラファエル・モレイラ イノベーション新ビジネス局長、タイーゼ・ドゥトラ ZPE 審議会局長/マリオ・リマ セアラ ZPE 長官/二宮康史 JETRO サンパウロ次長等が講演。	180 人			
14	ブラジル商工開発省のイゴール・カルベット産業開発競争力局長他、ブラジル産業開発庁 (ABDI) の関係者、ネイ・フトゥロ・ビテンクール在名古屋ブラジル総領事、平田事務局長が今ブラジルにおいて次世代車種の一つとして注目を集めているプリウスの組立現場を見学。				
15	土曜日				
16	日曜日				
17	政策対話委員会 (村田委員長) 課税・通関ワーキンググループ会合。AGIR 提言書アップ				

	デート作業、今後計画している政策対話会合やセミナーに関して、それぞれが意見を出し合い活発な議論が行なわれた。参加者：吉田氏（KPMG）、森田氏（日通）、谷口氏（IDL EXPRESS）、カマラ事務局：吉田調査員				
18					
19	企業経営・地場企業推進委員会(ワグネル 鈴木委員長)の労働問題研究会開催。Madrona, Camargo, Okawa, Menezes, Cosac, Mazzini, Mininel - Sociedade de Advogados の PRISCILLA CARBONE シニア弁護士は、労働改正法 (n° 13.467/2017) に於ける労働契約やプロセスについて、Gaia Silva Gaede Advogados 労働法担当の GABRIELLA NUDELIMAN VALDAMBRINI マネージャーは、アウトソーシングの労働契約リスクについてそれぞれ講演。	40 人			
20	運輸サービス部会(矢澤吉史部会長)主催の経営者様及び情報管理者向け IT セミナー開催。NTT DOCOMO USA, Inc. Business Development の中村 雅彦 Senior Vice President は、IoT の最新動向と導入事例について、NTT コミュニケーションズ株式会社経営企画部の竹内 文孝 マネージドセキュリティサービス推進室室長は、“IT 戦略＝ビジネス戦略”の具現化を支えるリスクマネジメントの在り方～レジリエンス強化に向けた5つの注力ポイント～について、パロアルトネットワークス株式会社の藤生 昌也 シニアビジネスデベロップメントコンサルタントは、最近の情報セキュリティ脅威と今後の対応について、それぞれ講演。	55 人			
21	9月の懇親昼食会。特別参加者として、Thiago Camargo Lopes ブラジル科学技術革新通信省デジタル政策局局长、NTT DOCOMO USA, Inc. の中村雅彦 Senior Vice President、NTT コミュニケーションズ株式会社経営企画部マネージドセキュリティサービス推進室の竹内文孝室長、在ブラジル日本国大使館の若枝一憲一等書記官を紹介。 EPA 準備タスクフォース第7回会合を実施し、講師として在伯日本国大使館の真鍋尚志経済公使を招聘。参加者：真鍋 尚志 在ブラジル日本国大使館経済公使、上田基仙 在サンパウロ日本国領事。タスクフォース：土屋信司(ブラジル三井物産/日伯経済交流促進委員長)、大久保敦(ジェトロサンパウロ/企画戦略委員長)、村田俊典(双日ブラジル/政策対話委員長)、芦刈宏司(ブラジル三井物産/日伯経済交流促進副委員長)、二宮康史(ジェトロサンパウロ/企画戦略副委員長)、佐久間太郎(双日ブラジル/政策対話副委員長)、櫻井淳(伯国三菱商事/政策対話副委員長)、大塚未涼(ブラジル三井物産/政策対話委員)、柳本安紀(双日ブラジル/政策対話委員) 米長浩(ブラジルトヨタ/自動車部会)、土門翔平(ブラジルトヨタ/自動車部会)、新保博茂(デンソー/自動車副部長)、山田佳宏(三菱重工/機械金属部会)、羽田徹(日曹ブラジル/化学品部会長)、吉田信吾(NYK/運輸サービス副部会長)、岩井祐治(ソニー/電気電子部会)、	140 人			インタコンチネンタル

	高田正純（NEC／電気電子副部長）、猪股淳（伊藤忠／貿易部長）、大矢秀郎（伊藤忠／貿易部）、的場俊英（島津製作所／貿易副部長）、長野昌幸（ブラジル三井住友海上／金融部）、岩瀬恵一（ジェトロ・サンパウロ事務所次長）。会議所事務局：平田藤義事務局長、日下野成次総務補佐、吉田章則調査員、近藤千里アシスタント 異業種交流委員会（長野昌幸委員長）主催のブルーツリーホテルの青木智栄子 CEO の講演会開催。テーマ「ブラジルマーケットから見た日系企業の今」と題して、講演した。	40 人			
22	土曜日				
23	日曜日				
24	総務委員会（木下誠委員長）安全対策チーム（竹森良平リーダー）主催による「安全対策セミナー」開催。サンパウロ総領事館の原田信治 医務官は、「医療・感染症対策」について、エボラ出血熱 並びにデング熱 ジカウイルス感染症、チクングニア熱、黄熱ウイルス感染症並びにマラリアは蚊を媒体とした感染症の感染源並びに発生地域、感染経路、感染症の症状、特効薬の有無、合併症、死亡率、予防方法などについて説明。サンパウロ総領事館の菊田祥広領事は、「サンパウロの治安情勢と安全対策」について、防犯に対する心構え・対策では、キョロキョロ動作の警戒心の維持、ラフな服装と最小限の所持品の分散所持、ダミー財布所持、日常行動の非パターン化。犯罪被害に遭遇した時の対処として、犯人の指示に従う、抵抗等の誤解される素早い動きの厳禁、犯人の顔を見ない点など重要性を説明。被害届の重要性として、警察は被害届を基に状況把握や分析、犯罪地域や拠点、地図の作成、捜査支援に役立つ。インターネットによる被害届提出並びに大使館・総領事館への連絡要請などについても説明。	50 人			
25	日伯法律委員会（蔵掛忠明委員長）主催のセミナー「ブラジル競争法上の調査案件に関する重要論点と近時のトレンド」開催。セミナーは、Mattos Filho 弁護士事務所のマルシオ・ジマス・ソアレス弁護士並びにミッシェーリ・マシャード弁護士が英語、 アンダーソン・毛利・友常法律事務所東京オフィスの角田太郎弁護士が日本語で解説した。	20 人			Mattos Filho, Veiga Filho, Marrey Jr e Quiroga Advogados 会議室
26					
27					
28	サボイア（Eduardo Paes Saboia）次期駐日ブラジル大使との懇談会開催。出席者は同大使に同行したデボラ（Débora Vainer Barenboim-Salej）ブラジル外務省サンパウロ分室担当大使、野口総領事、上田経済担当領事、松永会頭（伯国三菱商事社長）、土屋副会頭（ブラジル三井物産社長）、植田副会頭（ブラジル三菱重工社長）、大久保副会頭（JETRO サンパウロ事務所長）、安田副会頭（SOMPO SEGUROS 取締役）平田事務局長。				
29	土曜日				
30	日曜日				

2018 年 10 月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01					
02					
03	環境委員会（植田真五委員長）主催のトヨタ ビジターセンター見学会/ダリオ・マサヒ コ・ヤナギタ コーポレート・マニユファク チャリング・エンバイロメント部チーフがト ヨタ自動車の環境の取り組みについて講演	30 人			
04	MAYEKAWA Brasil 創立 50 周年/記念パ ーティーには（株）前川製作所本社から前川 真 代表取締役社長、山口浩史常務執行役員等が 駆けつけた。Mayekawa Brasil の青木隆志 取締役、48 年勤務の Fernando Ohara 氏の他 従業員、ブラジル全国から同社の顧客やサプ ライヤー、HITACHI-MYCOM Manutenção e Soluções Ltda. の青木 正社長、池辺和博 Hitachi ブラジル社長、岩山明朗前社長も出 席、来賓として工場がある Aruja 市の José Luiz Monteiro 市長、野口 泰在サンパウロ 総領事、アンジェラ・ヒラタ前 JH 館長、大 勢の会員企業に加え、会議所から平田藤義事 務局長が参加した。	550 人			VillaggioJK Eventos 会場
05					
06	土曜日				
07	日曜日				
08	2019 年 - 2020 年度理事・監事選挙開票 /2019/2020 年理事選挙管理委員会の坂間カ ロリーナ委員長及び 2019/2020 年度監事選 挙管理委員会の木下誠委員長が開催挨拶。理 事選挙の開票にあたって 2019/2020 年理事 選挙管理委員会の坂間カロリーナ委員長、佐 藤マリオ委員、2019/2020 年度監事選挙管理 委員会の木下誠委員長、安田篤委員、長野昌 幸委員、事務局から平田藤義事務局長並びに 日下野成次総務担当、前田カーリーナアシス タント、上田エレナ会計担当、近藤千里秘書、 久場アレシャンドレ会計補佐が参加。理事選 挙は 30 理事に対して 30 社（者）、監事選挙 には 7 人が立候補した。理事選挙は 118 票の うち 5 票が無効、監事選挙は 117 票のうち 11 票の無効、3 票の棄権投票を確認。				
09	コンサルタント部会並び（西口阿弥部会長） 並びに企画戦略委員会（大久保 敦委員長）、 ジェトロ・サンパウロ事務所（大久保 敦所 長）共催によるジェトロ中南米セミナー開 催。ジェトロ・メキシコ事務所の稲葉公彦所 長は、「メキシコ最新経済・ビジネス概況」 /ジェトロ・ボゴタの髙多篤史事務所長は、 「コロンビア最新経済・ビジネス概況」/ジ ェトロ・リマ事務所の設楽隆裕所長は、「ペ ルー最新経済・ビジネス概況」/ジェトロ・ サンティアゴ事務所の中山泰弘所長は、「チ リ最新経済・ビジネス概況」/ジェトロ・ブ エノスアイレス事務所の紀井寿雄所長は、 「アルゼンチン最新経済・ビジネス概況」に ついてそれぞれ講演。	100 人			マクソウドホテル
10	メディカル分科会（高柳分科会会長）開催/ 9 月 3 日に開催された ANVISA との政策対話				

	会合のまとめ、今後の活動として、10月29日開催予定のINMETROとの政策対話会合についても意見交換が行なわれた。日伯友好病院主催で11月10日に開催予定の日系病院連絡協議会、また12月3日に東京で開催予定の日伯医療分野規制に関するセミナーについても説明が行なわれた。参加者は高柳分科会長（島津製作所）、市川副分科会長（日本光電）、土屋副分科会長（パラマウントベッド）、塩田副分科会長代理（富士フイルム）、水谷氏（パラマウントベッド）、小松氏（HOSS建設）、八柳氏（GSIクレオス）、朝倉氏（カネカ）、松吉氏（オムロン）、山田氏（オムロン）、近藤氏（タカラベルモント）、辻本氏（ジェトロサンパウロ）、佐藤氏（JICAサンパウロ）、上田領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、吉田調査員。 Yanmar サウスアメリカが新工場落成式 / 新工場の落成式にはヤンマー本社から小林直樹専務取締役、中川文夫マーケティング部ブラジルグループ専任部長、ヤンマーホールディング（株）の新村誠 取締役 経営企画部長、ヤンマーアグリ（株）の北岡裕章代表取締役社長等が掛け付け、同社のディーラー、サプライヤー、従業員、元 Yanmar do Brasi 社長OBの後藤 隆（当会議所8代会頭）、山岡一夫 IDSA 取締役社長等、また来賓として Nilson Gaspar Indaiatuba 現職市長、在サンパウロ総領事館の上田基仙経済担当領事、大勢の会員企業代表者に加え平田事務局長が参加した	500 人			
11	総務委員会（木下委員長）所属の安全対策チームの竹森リーダー（損保セグロス）と、政策対話委員会（村田委員長）労働 WG（山崎グループ長）メンバー、芝間氏（コマツ）、田中氏（損保セグロス）が、安全関連についての打ち合わせ会合を開催、事務局からは平田事務局長、日下野総務補佐、吉田調査員が対応した。				
12	聖母アパレシーダの日				
13	土曜日				
14	日曜日				
15	サンパウロ総領事館の菊田祥広領事と、政策対話委員会（村田委員長）メンバーのコマツの芝間氏が、安全関連についての打ち合わせ会合を開催、会議所からは平田事務局長、日下野総務補佐、吉田調査員が参加。				
16	パラグアイ商工省並びに在パラグアイ日本国大使館、ブラジル日本商工会議所、ジェトロサンパウロ事務所共催によるパラグアイセミナー開催。ペドロ・マンクエーリョ商工副大臣が「パラグアイの魅力と新政権が目指す投資誘致の取り組み」と題して講演。駐パラグアイ日本国大使館の石田直裕 特命全権大使は、「パラグアイの最近の経済情勢－経済成長を続けるパラグアイにおける投資優位性」について、ジェトロ中小企業海外展開現地支援プラットフォームの石田ミゲルコーディネーター は、「パラグアイの年優遇制度活用法」と題して講演。	50 人			
17					
18	企業経営・地場企業推進委員会（ワグネル 鈴	50 人			

	木委員長)の労働問題研究会開催。Orgatec (Orgatec Organização Técnica Contábil S.S.) 人事担当の KARINA MASCAROS KNIRSCH 弁護士は、「e-Social の日常の企業活動に於けるインパクト」について講演。Pinheiro Neto Advogados 社会保障関連担当の CRISTIANE MATSUMOTO パートナー 及び同労働法担当の THIAGO TENO シニア弁護士は、「海外在住ブラジル人並びにブラジル在住外国人に対する国外追放に繋がる労働法並びに社会保障関連法」について講演した。 政策対話委員会(村田俊典委員長)インフラワーキンググループ(斉藤顕生グループ長)会合が開催。参加者は、斉藤顕生グループ長(JICA ブラジル)、池谷裕一 副グループ長(Deloitte)、中島毅行氏(ブラジル三菱重工業)、讃井慎一氏(ブラジルみずほ銀行)、山本健介氏(ブラジルみずほ銀行)、青山健太郎氏(MUFG 銀行)、櫛引智雄氏(JBIC)、吉田幸司氏(KPMG)、幕田潤氏(TozziniFreire)、飯田俊太郎氏(ブラジル住友商事)、政策対話委員会から村田俊典委員長(双日ブラジル)、柳本安紀委員(双日ブラジル)、大使館から西川洋祐書記官、総領事館から上田基仙領事、そして事務局からは、平田藤義事務局長、吉田章則調査員 株式会社国際協力銀行(JBIC)主催の「質高インフラ環境成長ファシリティ」説明会/JBIC リオデジャネイロ駐在員事務所の櫛引智雄首席駐在員が講演	20 人			
19	10 月の懇親昼食会開催/日本経済新聞社米州編集総局の篠原洋一局長は、米中間選挙後の「トランプ政権」と題して講演。2019 /2020 年度理事・監事選挙の結果報告	140 人			マクソウドホテル
20	土曜日				
21	日曜日				
22					
23	総務委員会の木下 誠委員長並びに井戸謙人メンバーが平田藤義事務局長並びに日下野成次総務担当と総務委員会活動について意見交換を行った。				
24					
25	日メルコスール EPA 準備タスクフォース第 8 回会合を開催、講師としてジェトロメキシコ事務所より中畑貴雄次長にお越し頂き『日墨 EPA の発効後 13 年の評価』と題し講演。日墨 EPA 交渉開始の背景、日本メキシコ経済連携協定(日墨 EPA)の概要と発効後の貿易投資動向、EPA による関税削減メリット、関税削減以外のメリットと章立てをし詳細な解説を行った。				
26					
27	土曜日				
28	日曜日				
29					
30	政策対話委員会(村田俊典委員長)、課税・労働 WG(吉田幸司グループ長)は、今後の課税・通関 WG 活動計画について、18 人が参加して開催。出席者は、吉田幸司グループ長(KPMG)、森田透副グループ長(日本通運ブラジル)、西口阿弥氏(EY)、坂本融氏(EY)、				

	佐藤マリオ氏（グローバルリンク）、篠原一宇氏（パイオニアブラジル）、永井孝明氏（ブラジル日清紡）、松本雄一氏（JEOL ブラジル）、松本智仁氏（丸紅ブラジル）、小林浩行氏（ブラジル三菱商事）、加藤治永氏（ブラジル住友商事）、谷口雅治氏（IDL EXPRESS）、政策対話委員会：村田俊典委員長（双日ブラジル）、二宮康史副委員長（ジェットロサンパウロ）、柳本安紀委員（双日ブラジル）、総領事館：上田基仙領事、事務局：平田藤義事務局長、吉田章則調査員。 メディカル分科会開催/INMETRO アゼベド長官をはじめとする担当理事参加の下、今年第2回目の INMETRO との政策対話会合を開催した。参加者： ブラジル側： Carlos Augusto de Azevedo, Presidente Jorge A.P. Cruz, coordenador-Geral-de Articulação Internacional Marcelo A. Barcinski, Diretor de Metrologia Aplicada às Ciências da Vida Romeu J. Daroda, Diretor Substituto de Metrologia Científica e Tecnologia Luís Antônio Lourenço Marques, Diretor de Avaliação da Conformidade Clodoaldo José Ferreira, Diretor de Metrologia Legal Luiz Cláudio Almeida Magalhães, Diretor de Planejamento e Articulação Institucional 日本側： 高柳分科会長（島津製作所）、フェリペ・シルバ氏（島津製作所）、三好副分科会長（テルモ）、デニエラ・アルメイダ氏（テルモ）、マルシオ・グッディ氏（フジフイルム）、板垣氏（パナメジカル）、朝倉氏（カネカ）、バンデレイ・クニャ氏（オムロン）、山田氏（オムロン）、ジェットロサンパウロ：岩瀬次長、辻本ダイレクター、金子アシスタント、在リオ総領事館：鹿児島領事				リオのブラジル国家度量衡・規格・工業品質院（INMETRO）ラボのある XEREM 内会議室
31					

2018 年 11 月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01					
02	精霊祭				
03	土曜日				
04	日曜日				
05	2018 年第 3 四半期の業務・会計監査/監事会からカロリーナ・サカマ監事会議長（PwC）、ウーゴ・アマノ監事（BDO Brazil）、マリオ・佐藤監事（Global Link）、また財務委員会から讃井 慎一委員長（ブラジルみずほ銀行）、松本 智仁副委員長（丸紅ブラジル）、また Orgatec（Organização Técnica Contábil）の Eduardo Hidaka 氏、 Marhi Chujo 氏/事				

	務局からは平田 藤義事務局長、日下野 成次 総務担当、エレナ・ウエダ会計担当、久場 アレッシャンドレ会計担当補佐が参加				
06	大菅岳史外務報道官が日系諸団体と懇談会/ 参加者: 在サンパウロ総領事館から野口総領 事、平野副領事、池田副領事、松尾ブラジル 日本文化福祉協会副会長、税田（さいた）サン パウロ日伯援護協会副会長、大城日伯文化 連盟会長、谷口ブラジル日本都道府県人会連 合会副会長、平田事務局長				ジャパンハウス
07	JETRO サンパウロ事務所（大久保敦所長）は 当会議所と共催でパラグアイ・ビジネス投資 環境視察を目的とした第3次日本企業ミッ ションを派遣/今回のミッション参加者： 商社（3社－3名）、機械金属（3社－3名）、 電機電子（2社－3名）、建設（1社－2名）、 法律事務所（1社－1名）会議所から平田事 務局長				
08	パラグアイ・ビジネス投資環境視察を目的と した第3次日本企業ミッションを派遣 日 伯 法 律 委 員 会（蔵掛 忠明）の9月 月例会/初めに Honda, Teixeira, Araújo, Rocha Advogados の EDUARDO SOARES DE MELO 弁護士は、ICMS クレジットに関する脱税者 に対する罰金適用について、Abe, Rocha Neto, Taparelli e Garcez Advogados の RICARDO PINTO DA ROCHA NETO 共営パートナ ーは、ブラジル個人情報保護法に関する争い 予防などについて、FNGV Advogados の CLÁUDIO YUKIO YANO 弁護士は、COSIT の法令 13 号/2018 に関する税制相談やソリューショ ンについて、Gaia Silva Gaede Advogados 税務担当の HEITOR CESAR RIBEIRO マネー ジャーは、COSIT の法令 1 号/2018 のサービス 輸出に関するコンセプトについてそれぞれ 講演	60 人			
09	パラグアイ・ビジネス投資環境視察を目的と した第3次日本企業ミッションを派遣				
10	土曜日 日伯友好病院主催の第2回日系病 院連携協議会開催/会議所からは、メディ カル分科会の田川副部長（フジフィルムブラ ジル）、塩田氏（フジフィルムブラジル）、 三好副部長（テルモブラジル）、大谷副部 会長（パラマウントベッド）、コンスタンチ ノ氏（島津ブラジル）、板垣氏（パナメディ カル）をはじめ、会員企業メンバーが参加				日伯友好病院講堂
11	日曜日				
12	総務委員会（木下誠委員長）安全対策チーム （竹森良平リーダー）と政策対話委員会（村 田俊典委員長）労働 WG（山崎一郎グループ 長）は、サンパウロ総領事館警備班の菊田領 事をゲストに、企業による駐在員・家族の安 全対策をテーマに会合を開催/ 参加者: 総務委員会: 井戸謙人副委員長（MUF G 銀行）、竹森良平氏（ソンボセグロス）、岩 渕一郎氏（三井住友海上） 政策対話委員会: 村田俊典委員長（双日ブラ ジル）労働ワーキンググループ: 山崎一郎氏 （グループ長、ブラジル味の素）、田中峻氏 （ソンボセグロス）、芝間崇史氏（コマツブ ラジル）、槇田吉之氏（伊藤忠ブラジル）、				

	加藤周平氏（南米新日鉄住金）、森雄太氏（丸紅ブラジル）、佐藤智哉氏（ブラジル住友商事）総領事館：菊田祥広領事カマラ事務局：平田藤義事務局長、日下野セイジ総務補佐、吉田章則調査員				
13					
14					
15	共和国記念日				
16	振替休日				
17	土曜日				
18	日曜日				
19					
20	黒人尊厳の日				
21	第9回 EMAK (Energy Management Action Network for Industrial Efficiency) 会合が開催/会議所からは多数の会員企業代表者の他、平田藤義事務局長も出席				全国工業連盟 (CNI) サンパウロオフィス
22					
23	メディカル分科会は ANVISA・INMETRO 合同技術会議に参加/ 西森ルイス連邦下院議員を特別ゲストに懇親昼食会開催/「ブラジルの新たな政治展望」について講演	140 人			リオ INMETRO コンプレックス内にあるオーディトリウム マクソウドホテル
24	土曜日 第50回カマラゴルフ大会/優勝は SAEKI 様 (SAEKI ADVOGADOS) が Lily 44・Pansy 42、HC 20、NET 66 のスコアで獲得、2 位には HONMA 様 (MARUBENI)、3 位には KATO 様 (BANCO SUMITOMO MITSUI)	35 人			PL ゴルフクラブ
25	日曜日				
26	日本貿易振興機構 (JETRO) サンパウロ事務所 (大久保敦所長) 主催の第6回中南米知財セミナー開催/Di Blasi, Parente 特許法律事務所のガブリエル・ジ・ブラジ共同経営者は、「ブラジルの特許制度 イノベーション、迅速化及び日伯関係」と題して講演	30 人			
27	メディカル分科会 (高柳分科会会長) 開催/東京で厚生労働省、PMDA、JETRO と ANVISA 共催で実施される日伯医療分野規制に関するセミナーについて説明/参加者は高柳分科会会長 (島津製作所)、マルシオ副分科会会長代理 (富士フイルム)、朝倉氏 (カネカ)、松吉氏 (オムロン)、山田氏 (オムロン)、近藤氏 (タカラベルモント)、アデマール氏 (島津製作所)、ヴァレリア氏 (パナメジカル)、岩瀬氏 (ジェトロサンパウロ)、辻本氏 (ジェトロサンパウロ)、斉藤氏 (JICA サンパウロ)、上田領事 (サンパウロ総領事館)、マリアネ氏 (フェルスバーグ弁護士事務所)、タイス氏 (フェルスバーグ弁護士事務所)、平田事務局長、吉田調査員。 企業経営・地場企業推進委員会 (鈴木ワグネル委員長) 主催の日本語セミナー/TOZZINIFREIRE 法律事務所の幕田潤 パートナーは「ブラジル国一般個人データ保護法 (LGPD) に関する実務上の留意点」並びにアベ法律事務所のマルセロ・カルガノ 弁護士は「ブラジルと日本の文化の違いとモラハラ・セクハラの問題」を開催	60 人			
28	運輸サービス部会主催のリオ州 PORTO DO	13 人			

	AÇU 港見学会/海上ターミナル：石油輸送ターミナル(Açu Petróleo)と鉄鋼輸出ターミナル(Ferroport) ・地上ターミナル：マルチキャリアターミナルと顧客用バース ・GNA-Gás Natural Açú 社建設現場見学/事務局から平田事務局長/前田アシスタント				
29	PORTO DO AÇU 港見学会	13 人			
30	日メルコスール EPA タスクフォース会合/経団連の大前孝雄企画部会長と日メルコスール EPA 準備タスクフォースの共同幹事委員会による意見交換/参加者（敬称略/順不同）は大前孝雄 経団連企画部会長（三井物産）、早川宣広（三井物産）、土屋信司（ブラジル三井物産/日伯経済交流促進委員長）、大久保敦（ジェトロサンパウロ/企画戦略委員長）、芦刈宏司（ブラジル三井物産/日伯経済交流促進副委員長）、二宮康史（ジェトロサンパウロ/企画戦略副委員長）、佐久間太郎（双日ブラジル/政策対話副委員長）、櫻井淳（伯国三菱商事/政策対話副委員長）、大塚未涼（ブラジル三井物産/政策対話委員）、佐橋拓哉（伯国三菱商事）、事務局から平田藤義事務局長、日下野成次総務補佐、吉田章則調査員、近藤千里アシスタント。				

2018 年 12 月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01	土曜日				
02	日曜日				
03	第 4 回日本・ブラジル医療分野規制に関するセミナー開催/会議所からもメディカル分科会のメンバーが参加				東京の日本貿易振興機構（JETRO）
04	政策対話委員会（村田俊典委員長）、課税・労働 WG（吉田幸司グループ長）会合開催/出席者は、吉田幸司グループ長（KPMG）、森田透副グループ長（日本通運ブラジル）、西口阿弥氏（EY）、佐藤マリオ氏（グローバルリンク）、松本智仁氏（丸紅ブラジル）、小林浩行氏（ブラジル三菱商事）、加藤治永氏（ブラジル住友商事）、谷口雅治氏（IDL EXPRESS）、大使館：中島良太書記官、総領事館：上田基仙領事、事務局：平田藤義事務局長、吉田章則調査員 政策対話委員会（村田俊典委員長）課税・通関ワーキンググループ（吉田幸司グループ長）主催による「ブラジル通関入門 - 輸入取引」セミナーを 2 回開催/森田透副グループ長は「ブラジルの輸入通関システム概要説明」と題して講演/谷口雅治グループメンバーがノウハウについてコメント	各回 50 人以上			
05	天皇誕生日祝賀会 /日系団体・日系企業代表のほか、内外の政府関係者多数出席、会議所から松永愛一郎会頭、常任理事、会員企業代表者等に加え平田藤義事務局長が参加				在サンパウロ日本国総領事公邸

06	平成 30 年秋の叙勲伝達・祝賀式/会議所から平田 藤義事務局長が出席し祝賀を行った。/授賞者は元山 光男氏（元アラサツバ日伯文化協会会長、元ノロエステ連合日伯文化協会副会長）、貞方 賢彦氏（元ブラジル日本商工会議所会頭、元ブラジルヤクルト商工(株)代表取締役社長）、石井 千秋氏（石井道場塾代表、元サンパウロ州柔道連盟強化育成コーチ）、西尾 義弘 ロベルト氏（現 日伯文化社会統合協会会長、現 ブラジル日本文化福祉協会副会長）、岩原 勝一氏（元 スザノ文化協会会長、元 汎スザノ文化体育農事協会評議委員会委員長、元 サンパウロ日伯援護協会常任理事）。 平成 30 年度秋の叙勲祝賀会、平田事務局長が出席、100 名程の参加者とともに授賞者への祝賀が行われた。貞方氏は当所の第 13 代会頭であり、日本企業のブラジル進出をサポートすることで日伯経済交流を大きく促進させ、またブラジルヤクルト商工の設立メンバーとして来伯し、法制度や商習慣の違いから生ずる諸問題の解決に尽力することで、同社の発展及びブラジルでの日本企業のイメージ向上に大きく貢献したことが高く評価された。その他、長崎市がサントス市に路面電車を寄贈した際の輸送支援やイビウナ市での野球教室の開催などを通じて、草の根レベルでも日伯交流促進に貢献している。また西尾ロベルト氏は、当所を含む日系主要 5 団体が関連する日伯文化社会統合協会の会長として活動に尽力し、当所の活動にも精力的なサポートを頂いている。上記協会において日系団体の諸活動を支援するほか、ブラジル日本文化福祉協会および移民資料館にて日本人移住史の史料保全、宮坂国人財団にて日系団体の活動支援および日伯文化交流促進に尽力している。 古河電気工業株式会社の小林敬一代表取締役社長レセプション/商工会議所から平田藤義事務局長が参加				在サンパウロ日本国総領事公邸 文協 Transamérica BERRINI ホテル
07					
08	土曜日				
09	日曜日				
10	異業種交流委員会（長野昌幸委員長）主催のダイソーブラジルの大野恵介社長の講演会/大野恵介社長は、「モチベーション経営について」と題して、ブラジルでのビジネスは課題が山積みの中、価格を抑えたまま、事業を拡大し、どのように自分のモチベーションを維持していくのか常に悩んでいると講演	65 人			
11					
12	当商工会議所の松永愛一郎会頭がバロン・デ・マウア勲章を授章/叙勲伝達式には対象となったブラジル政界、産業界の授章者が集い、松永会頭はミシェル・テメル大統領立ち合いのもと、マルコス・ジョージ産業貿易サービス大臣、ジルベルト・カサビ科				ブラジリアの大統領府

	学技術大臣より勲章を授与された。				
13	平成 30 年度官民合同会議開催/山田大使、高橋 外務省中南米局審議官をはじめとする官側からの出席者と、民側からブラジル各地の商工会議所代表が参加 2018 年度の商工会議所忘年会開催/今年のアトラクションは、サンパウロ州アチバイヤ市の川筋清流太鼓「わだん」と呼ばれる太鼓演奏団体/恒例のプレミアム大抽選会に移り、会員企業 24 社より合計 39 個の景品が提供。	230 人			ジャパンハウス チボリホテル
14	日伯医療協力プロジェクト閉会セレモニー/事務局からは、平田事務局長、吉田調査員が参加	80 人			サンパウロ大学オーデトリウム
15	土曜日				
16	日曜日				
17	平川広之 渉外広報委員長（専任理事：ブラジル・トヨタ）の帰国壮行会 / 渉外広報委員長として会議所活動に尽力/事務局と一緒に会議所歴史の中で初めて会議所 PR ビデオ（日本語、ポル語バージョン）を作成、				
18					
19					
20					
21	事務局忘年会				
22	土曜日				
23	日曜日				
24	事務局集団休暇				
25	//				
26	//				
27	//				
28	//				
29	土曜日				
30	日曜日				
31	//				